

Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PRO

v2.5

ユーザソフトウェア インストールガイド

LP-8800C 対応



Copyright 2004 年 Electronics for Imaging, Inc. All rights reserved.

本書は著作権により保護されており、著作権に関わる全ての権利が留保されています。Electronics for Imaging, Inc. の書面による承諾がない場合は、本 書で許可が明示してある場合を除き、目的、手段を問わず本書のいかなる部分も、その複写や伝達を禁じます。本書の内容は予告なしに変更するこ とがあります。また、Electronics for Imaging, Inc. はその内容についての責任を表明するものではありません。

本書で説明するソフトウェアは使用許可にもとづいて提供され、使用許可条件に従って使用または複製する場合に限り許可されるものとします。

Patents: 4,917,488, 4,941,038, 5,109,241, 5,150,454, 5,150,454, 5,170,182, 5,212,546, 5,278,599, 5,335,040, 5,343,311, 5,424,754, 5,467,446, 5,506,946, 5,517,334, 5,537,516, 5,543,940, 5,553,200, 5,565,960, 5,615,314, 5,619,624, 5,625,712, 5,640,228, 5,666,436, 5,760,913, 5,818,645, 5,835,788, 5,866,856, 5,867,179, 5,959,867, 5,970,174, 5,995,724, 6,002,795, 6,025,922, 6,041,200, 6,046,420, 6,065,041, 6,067,080, 6,112,665, 6,116,707, 6,118,205, 6,122,407, 6,134,018, 6,141,120, 6,151,014, 6,166,821, 6,184,873, 6,185,335, 6,201,614, 6,215,562, 6,219,659, 6,222,641, 6,224,048, 6,225,974, 6,226,419, 6,239,895, 6,256,108, 6,265,676, 6,266,051, 6,269,190, 6,289,122, 6,292,177, 6,292,270, 6,300,580, 6,310,697, 6,323,893, 6,326,565, 6,327,047, 6,327,050, 6,327,052, 6,330,071, 6,331,899, 6,335,723, 6,340,975, 6,341,017, 6,341,018, 6,341,307, 6,348,978, 6,356,359, 6,369,895, 6,373,003, 6,381,036, 6,400,443, 6,414,673, 6,429,349, 6,449,393, 6,456,280, 6,476,927, 6,490,696, 6,501,461, 6,501,565, 6,519,053, D341,131, D406,117,D416,550, D417,864, D419,185, D426,206, D430,206, D439,851, D444,793, RE33,973, RE36,947

商標

Bestcolor、ColorWise、EDOX、EFI、Fiery、Fiery ロゴ、Fiery Driven、Rip-While-Print、Spot-On は、米国特許商標庁および / またはその他諸国における Electronics for Imaging, Inc. の登録商標です。

AutoCal, AutoGray, Best, Best ロゴ、Changing the Way the World Prints、ColorCal, Command WorkStation, Device IQ, DocBuilder, DocBuilder Pro, DocStream, EFI ロゴ、EFICOLOR, EFIColor Profiler, EFI Production System, EFI ScanBuilder, Everywhere YouGo, Fiery Driven ロゴ、Fiery X2, Fiery X2e, Fiery X2e, Fiery X3e, Fiery X3e, Fiery Z4, Fiery Z5, Fiery Z9, Fiery Z16, Fiery Z18, Fiery Document WorkStation, Fiery Downloader, Fiery Driver, Fiery FreeForm, Fiery Link, Fiery Prints, Fiery Print Calibrator, Fiery Production System, Fiery Scan, Fiery ScanBuilder, Fiery Spark, Fiery Spooler, Fiery WebScan, Fiery WebSpooler, Fiery WebStatus, Fiery WebTools, Intelligent Device management ロゴ、Memory Multiplier, NetWise, PrintMe, PrintMe DIゴ, PrintMe Enterprise, PrintMe Networks, RIPChips, ScanBuilder, Splash, Splash ロゴ, Unimobile, Unimobile ロゴ、Velocity, Velocity Balance, Velocity Build, Velocity Design, Velocity Estimate, Velocity Exchange, Velocity OneFlow, Velocity OneFlow, Velocity OneFlow, Inaging, Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Illustrator、PostScript、Adobe Photoshop、Adobe PageMaker は Adobe Systems Incorporated の商標であり、一部管轄地域では 登録されています。Apple、Appleロゴ、AppleShare、AppleTalk、EtherTalk、LaserWriter、Macintosh は Apple Computer, Inc. の登録商標です。Microsoft、 MS、MS-DOS、Windowsは米国およびその他諸国における Microsoft の登録商標です。その他の用語や製品名は各社の商標や登録商標である場合があ り、本書により承諾されています。

法律上の注意

ソフトウェアまたはユーザマニュアルに表示される PANTONE[®] カラーは、Pantone, Inc (以下 Pantone社) が定義するカラーと一致しないことがあり ます。正確なカラーを確認するには、最新の PANTONE カラー出版物を参照してください。PANTONE[®] およびその他 Pantone 社の商標は Pantone 社 の所有物です。 [©]Pantone, Inc.,2003

Pantone 社は、Electronics for Imaging, Inc.の製品またはソフトウェアと併用する場合のみ Electronics for Imaging, Inc. に認可するカラーデータおよび / またはソフトウェアの著作権所有者です。Electronicsfor Imaging, Inc.の製品またはソフトウェアを配付する場合を除いて、PANTONE カラーデータお よび / またはソフトウェアを他のディスクまたはメモリにコピーすることは禁止されています。

本製品には、Apache Software Foundation (http://www.apache.org/) により開発されたソフトウェアが組み込まれています。

限定権利条項(米国においてのみ適用)

防衛機関の場合:限定権利条項。使用、複写、開示は252.227.7013の技術データとコンピュータソフトウェアの条文の補助条項 (c) (1) (ii) に規定した 限定内容に従うものとします。

民間機関の場合:限定権利条項。使用、複写、開示は 52.227-19の商業コンピュータソフトウェア限定権利の条文の補助条項 (a) から (d) に規定した 限定内容、および本ソフトウェアに関する Electronics for Imaging, Inc. の基準商業契約に規定した限定内容に従うものとします。文書に記載されてい ない権利は、合衆国の著作権法にもとづいて留保します。

アメリカ合衆国印刷 再生紙印刷

Part Number : 45040543

ソフトウェア使用許諾契約

本ソフトウェアをご使用になる前に必ず以下の使用許諾契約をお読みください。本ソフトウェアをご使用になった場合は、本使用許諾のすべての条 項に従うべき義務を負うことになります。これらの条項の受諾あるいは同意ができない場合は、10日以内にお買上げ販売店に本製品とその全同梱物 を返却して全額払戻しを受けることができます。

EFI は、お買上げいただいた Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PRO (以下 Fiery Spark PRO)に同梱されている Adobe Systems Incorporated の PostScript[®] ソフトウェアなどのソフトウェアおよび付属の文書(以上まとめて「ソフトウェア」という)について、以下の条項に基づいて非独占的、 譲渡不可の使用を認めます。

以下の内容がお客様に認められています。

a. 本ソフトウェアは、お客様自身の日常業務のため、並びに Fiery Spark PRO においてのみ使用できます。

b. お客様自身の日常業務においてのみ、EFI Fiery[®] に同梱の特別なコードフォーマット(以下「コード化フォントプログラム」という)によりデジ タルコード化された機械語によるアウトラインプログラムとビットマッププログラム(以下「フォントプログラム」という)を使用して、文字、数 字、記号(以下「書体」という)の設計、書体、ウェイト、バージョンを再生表示できます。

c. ソフトウェアから再生されるコード化フォントプログラムと書体を表示するために、EFIの商標(以下「商標」という)を使用できます。

d. 承継人が本使用許諾の全ての条項に従うことに合意するかぎり、本使用許諾に基づくお客様のFiery Spark PRO に関する全権利を承継人に譲渡する ことができます。

以下の内容はお客様には認められていません。

a. プリント解像度 600 dpi 以上で直接または間接的なあらゆるコピーの作成をするため、あるいは Fiery Spark PRO 以外で使用するためにフォントや 書体を生成する目的でソフトウェアを利用すること。

b. お買上げいただいた Fiery Spark PRO ユニットの使用に必要な場合を除き、ソフトウェア、コード化フォントプログラム、付属の文書、あるいはそれらの一部の直接または間接的なあらゆるコピーを作成すること、あるいはそれを許可すること。ただし、Fiery Spark PRO のハードディスクドライ プに組み込まれたソフトウェアの特定箇所については、全体一部を問わず、直接または間接的なあらゆるコピーの作成を行うこと、あるいはそれを 許可することはいかなる場合も認められません。その文書のコピーを作成することも認められません。

c. ソフトウェア、コード化フォントプログラム、あるいは付属の文書を変更、逆アセンブル、解読、あるいはリバースエンジニアリングすること。

d. ソフトウェアをレンタル、あるいはリースすること。

所有権

ソフトウェア、コード化フォントプログラム、書体、商標、付属の文書については、EFIとその供給元が持つものとし権利やその他知的所有権は EFI とその供給元が保有します。上記で認められた権利を除いて、本使用許諾ではソフトウェア、コード化フォントプログラム、書体、商標、付属の文 書に関する特許権、著作権、営業秘密(登録、未登録を問わず)商標、その他権利、フランチャイズ、ライセンスを認めません。EFI、あるいはそ の供給元の商標や商号と類似した、あるいは混同を生じさせるような商標や商号を創作したり使用すること、あるいはEFIやその供給元の商標権を 損なうような行為をすることを禁じます。商標はコード化フォントプログラムのプリント出力を識別する目的にだけ使用できます。EFI から妥当と考 えられる要求があった場合、お客様は商標で識別された書体の見本を提供するものとします。

守秘義務

お客様は、ソフトウェアとコード化フォントプログラムの秘密を守り、ソフトウェアとコード化フォントプログラムを使用する必要があると本使用 許諾で認められたお客様だけにソフトウェアとコード化フォントプログラムを開示するものとします。またお客様は第三者に対する開示を防ぐため、 妥当と考えられる全ての予防措置を講ずるものとします。

救償

ソフトウェア、コード化フォントプログラム、書体、商標、付属の文書を許可なしで使用、コピー、開示すると、本使用許可は自動的に中止され、 EFI に対しては他の法律上の救済が適用可能となります。

限定保証

本ソフトウェアがお客様に頒布されてから 90 日間は、通常の使用形態の下では本ソフトウェアは使用不可能になるほどの致命的な異常なしに動作す ることを EFI は保証します。この保証の下で EFI の責任およびお客様に対する救済を行使するため(お客様が Fiery Spark PRO を EFI または EFI の正 規の代理店に返却することを前提として) EFI の選択により、異常を回復しまたは正常化を目指して妥当と考えられる商業的努力を尽くすか、本ソフ トウェアを同等の機能を有するソフトウェアと交換するか、あるいはお客様が製品に支払った代価を払い戻し本使用許諾を中止させます。米国の州 によっては黙示的保証の期間に関する限定を認めない所があり、その場合は上記の限定は適用されません。

上記の明示的限定保証を除き、製品について明示的、黙示的、あるいは法令にもとづく保証または条件をも EFI は設定せず、かつお客様はそれを受けることができません。特に特定目的に関する商品性や適合性について、いかなる黙示的保証や条件も放棄します。

保証サービスについては正規のサービス店またはサポートセンターにお問い合わせください。

上記の明示的限定保証を除き、ソフトウェア、コード化フォントプログラムについて、明示的、黙示的、法令または本使用許諾によって定められた いかなる条項、あるいはお客様との話し合いにもとづく保証または条件をも EFI は設定せず、かつお客様はそれを受けることができません。特に特 定目的に関する商品性や適合性について、いかなる黙示的保証や条件も放棄します。EFIはソフトウェアが停止せずに動作すること、異常が存在しな いこと、あるいはソフトウェアがお客様の特定の要件に適合することについては、これを保証しません。

限定責任

ソフトウェア、コード化フォントプログラム、付属の文書の使用によって引き起こされるデータ損失、利益損失、回復費用、その他特別な、付随的、 結果的、あるいは間接的損害をはじめとするあらゆる損害について、それがどのような事由によって引き起こされたものであり、あるいはどのよう な事由に基づいていようと EFIまたは その供給元は責任を負いません。この限定条項は EFI やすべての正規販売店が、そのような損害の可能性を知 らされていた場合にも適用されます。Fiery Spark PRO の価格はこのリスク配分を反映したものであることに同意するものとします。但し、米国の州 や司法管轄区域によっては結果的、あるいは付随的責任の適用除外や限定を認めない所があり、その場合は上記の限定は適用されないことがありま す。

輸出管理

お客様はいかなる形態であれ、アメリカ合衆国と当該国政府の許可なしにソフトウェアやコード化フォントプログラムを輸出、再輸出しないことに 同意するものとします。本条項に従わない場合は、本使用許諾の実質的な違反となります。

政府による使用

アメリカ合衆国政府による使用、複製、開示は、FAR12.212 あるいは DFARS 227.7202-3-227.7202-4 に定める限定内容、および米国連邦法に必要とさ れる範囲において FAR 52.227-14、限定付権利 (June 1987) Alternate III(g)(3)(June 1987) または FAR 52.227-19 (June 1987) に定める最低限の限定権利に 従うことを条件とします。本使用許諾に従って提供される技術データの範囲において、技術データは FAR 12.211 および DFARS 227.7102-2 によって 保護されており、またアメリカ合衆国政府によって明確に必要とされる範囲で、技術データは DFARS 252.227.7015 (November 1995) および DFARS 252.227-7037 (September 1999) に定める限定権利に従うことを条件とします。前述の規定が修正または優先される場合、それと同等の規定が適用され るものとします。契約者名はElectronics for Imaging です。

第三者受益者

カリフォルニア法人 Adobe Systems Incorporated (以下 Adobe 社)(住所:345 Park Avenue, San Jose, California 94110-2704)は、本使用許諾によって使用許諾が得られるフォント、コード化フォントプログラム、書体、商標などのユーザ使用に関して本使用許諾に規定される条項の範囲で、本使用許諾における第三者受益者であることをここに通知します。以上の条項は Adobe 社の利益のために明示的に設定されたものであり、EFI に加え Adobe 社がこれを行使することができます。

一般条項

本使用許諾はカリフォルニア州法に準拠します。

本使用許諾はお客様とEFI との全面的合意を表したものであり、本ソフトウェア、コード化フォントプログラム、付属の文書に関するその他の通知 や広告に代わるものとします。

本使用許諾の一部の条項が無効になった場合でも、本使用許諾のそれ以外の部分は効力を有します。

お問い合わせの場合は、下記の住所まで書面にてご連絡ください。

Electronics for Imaging 303 Velocity Way Foster City, CA 94404



はじめに

本書について	xi
 仕様	xii
ユーザソフトウェア	xii
Fiery WebTools	xiv
システム要件	XV
Windows	XV
Mac OS	xvii
UNIX	xviii
Command WorkStation4	xviii

第1章: Windows 対応コンピュータへの Fiery Spark PRO ユーザ ソフトウェアのインストール

Windows 98/Me での印刷設定	1-2
Windows 98/Meへの PostScript プリンタドライバのインストール	1-2
Windows 98/Me での印刷設定作業	1-5
	1-8
Windows NT 4.0 用 PostScript プリンタドライバのインストール	1-8
Windows NT 4.0 での印刷設定作業	1-12
Windows 2000/XP での PostScript 印刷設定	1-17
Windows 2000/XP 用 PostScript プリンタドライバのインストール	1-17
Windows 2000/XP での印刷設定作業	1-21
Fiery ユーティリティのインストール	1-28
	1-29
	1-30
Command WorkStation 4 の接続設定	1-32
Hot Folder の接続設定	1-35
カラーファイルのコピー	1-38
ICC プロファイル	1-39
モニタ設定用 ICC プロファイルの読み込み	1-40

印刷用ICCこ	プロファイルの読み込み	1-41
印刷用 ICC こ	フロファイルの読み込み	1-41

Adobe PageMaker 用 PPD ファイル のコピー	1-43
---------------------------------	------

第2章: Macintosh コンピュータへの Fiery Spark PRO ユーザソ フトウェアのインストール

Mac OS 9.x 以前または Mac OS X (Classic) での Fiery Spark PRO の設定	
「セレクタ」で Fiery Spark PRO を設定	2-3
Mac OS X(Native)での Fiery Spark PRO の設定	2-4
Fiery ユーティリティとフォントのインストール	2-6
MRJ のインストール	2-6
MRJのアンインストール	2-7
Fiery Spark PRO の接続設定	2-8
ColorWise Pro Tools の接続設定	2-8
Fiery Spooler の接続設定	2-11
Fiery Downloader の接続設定	2-14
フォント	2-15
カラーファイルのコピー	2-16
ColorSync プロファイルの設定	2-17
モニタ設定用 ICC プロファイルの読み込み	2-19
印刷用 ICC プロファイルの読み込み	2-21

第3章: Fiery WebTools でのインストーラのダウンロード

Fiery WebTools 設定	3-1
「インストーラ」WebTool の使用	3-2

第4章: トラブルシューティング

Windows	4-1
Windows 98/Me 用 Adobe PostScript プリンタドライバの	
再インストール	4-1
Windows 用 Fiery ユーティリティに関する問題	4-2
Mac OS	4-2

セレクタでの PPD ファイルの選択	4-2
スクリーンフォントのインストール	4-2

索引

はじめに

本書では Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PRO 用ユーザソフトウェアのイン ストール方法と、Windows 対応コンピュータまたは Macintosh コンピュータから印 刷するための設定方法について説明します。Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PROを使用するためにネットワークサーバやクライアントを設定する方法について は『設定管理ガイド』を参照してください。プリンタ、コンピュータ、アプリケー ションソフトウェア、使用するネットワークなどについての使用上の一般項目は、 各製品付属の取扱説明書を参照してください。

注意:本書では、以後、「Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PRO」を「Fiery Spark PRO」と表記します。また、Fiery Spark PRO をインストールした Windows XP コンピュータを「Fiery Spark PRO サーバ」と表記します。

注意: Fiery Spark PRO は LP-8800C プリンタをサポートします。本書では LP-8800C プリンタを「プリンタ」と表記します。

本書について

本書では以下の内容を扱います。

- Windows 対応コンピュータまたは Macintosh コンピュータにプリンタファイルを インストール
- Windows 対応コンピュータまたは Macintosh コンピュータの印刷接続を設定
- Fieryユーティリティとその他のユーザソフトウェアをWindows対応コンピュータ または Macintosh コンピュータにインストール

xii はじめに

仕様

- AppleTalk、TCP/IP の各プロトコルを同時サポート
- Adobe PostScript 3 対応
- 136 書体の 欧文フォント(126 Adobe Type 1 PostScript と 10 TrueType)内蔵 さらに PDF ファイルフォント置換用に 2 書体の Adobe Multiple Master フォントが 含まれています。
- 平成2書体の和文 PostScript フォント内蔵
- ColorWise[®]カラー管理
- Fiery WebTools[™]

状況、WebLink、WebSpooler、インストーラ、プリンタモニタ

• Fiery ユーティリティ

Fiery Downloader[™]、Fiery Spooler[™] (Mac OS のみ)、ColorWise Pro Tools[™]、 Command WorkStation[™] (Windows のみ), Hot Folder

ユーザソフトウェア

以下のソフトウェアがユーザソフトウェア CD で提供されています。

Adobe PostScript プリンタドライバ	Windows 98/Me、Windows NT 4.0 および Mac OS からの 印刷ができるようにします。Fiery Spark PRO で使用で きるすべての印刷機能 と PostScript 3 機能に対応しま す。Windows 2000/XP では、Windows 2000/XP 付属の Microsoft PostScript プリンタドライバを使用します。
PostScript プリンタ記述 (PPD)ファイル	一般によく使用されるアプリケーション用のプリンタ 記述ファイルです。PostScript プリンタドライバとこの ファイルを利用すると「プリント(印刷)」ダイアログ ボックスと「ページ(用紙)設定」ダイアログボックス に Fiery Spark PRO名が表示されます。Fiery Spark PRO の PPD ファイルは、アプリケーションとプリンタドラ イバに Fiery Spark PROとプリンタの情報を提供しま す。

xiii はじめに

PostScript フォント (Mac OS 用)	Fiery Spark PRO 内蔵の 136 書体の欧文 フォント(126 Adobe Type 1 PostScript と 10 TrueType)のスクリーン フォントとプリンタフォントです。さらに 2 書体の和文 PostScript プリンタフォントも含まれます。書体名につ いては『印刷ガイド』の付録 B を参照してください。
Fiery Downloader	ファイルを作成したアプリケーションを使わずに、 Fiery Spark PRO へ次のファイルを直接送信し、印刷で きます。 • PostScript ファイル • Encapsulated PostScript (EPS)ファイル • PDF ファイル (v1.4) • TIFF ファイル (v6.0) このほかに、インストールされている欧文プリンタフォ ントの管理もできます。
Fiery Spooler	印刷ジョブの順番や優先度を表示したり、ジョブの印刷 設定の変更、ジョブの削除、キュー間のジョブの移動な どができます。ジョブに関する課金情報表示にも利用で きます。
ColorWise Pro Tools	ICC プロファイル対応カラー管理ツールです。 リモート ワークステーションからの Fiery Spark PRO キャリブ レーション、ICC プロファイルの編集および Fiery Spark PRO へのダウンロードができます。
Command WorkStation (Windows)	ネットワークに接続された Windows ワークステーショ ンから、リモートで Fiery Spark PRO の機能を実行でき るソフトウェアです。Command WorkStation の使用方法 については『ジョブ管理ガイド』を参照してください。
Hot Folder	設定したプリントオプションを印刷ジョブに適用し、指 定したキューヘジョブを送信します。Hot Folder を使用 すると、ファイルをドラッグ&ドロップするだけで印刷 することができます。
カラー管理ファイル	オリジナルのアートワークと表示/ 出力時のカラーを同 一にするための ICC(Windows 用 ゾICC ColorSync(Mac OS 用)カラー管理ファイルです。

xiv はじめに

- カラー参照ファイル Fiery Spark PRO が印刷可能なカラー範囲が参照できま す。Fiery Spark PRO を使用してカラーで出力したとき の印刷結果を予測するには、これらのファイルを参照し てアプリケーションでカラーを定義してください。カ ラー管理の詳細については、『カラーガイド』を参照し てください。
- キャリブレーション ColorWise Pro Tools で使用可能な測定ファイルです。 ターゲットファイルと測定ファイルがあり、濃度計がな い場合はこれらのファイルを使用してプリンタをキャ リブレートできます。
- Mac OS Runtime for Java ColorWise Pro Tools、Fiery Spooler を使用するには、MRJ installer (MRJ) (Mac OS Runtime for Java)が必要です。MRJ が Mac OS コンピュータにインストールされていない場合、これらのアプリケーションインストール時に、MRJ が自動的にインストールされます。

備考: PostScript プリンタドライバと PPD ファイルは、ユーザソフトウェア CD から、または「インストーラ」WebTool を使用して Fiery Spark PRO から、インストールすることができます。手順については、3-2 頁の「「インストーラ」WebTool の使用」を参照してください。

Fiery WebTools

Fiery WebTools を使用して、インターネットまたは社内イントラネットから Fiery Spark PRO をリモート管理することができます。Fiery WebTools は、専用のホーム ページから使用できます。

WebTool 名	概要	詳細情報
状況	現在処理中または印刷中の ジョブを表示します。	『印刷ガイド』
WebLink	インターネット接続環境があ る場合、別 Web ページへのリ ンクを提供します。	『印刷ガイド』、『設定 管理ガイド』

注意: サポートされている WebTools については、以下の仕様を参照してください。

WebTool 名	概要	詳細情報
WebSpooler	現在 Fiery Spark PRO 上でス プール中、処理中、または印刷 中のジョブを表示、操作、並べ 替え、再印刷、または削除する ことができます。ジョブログの 表示、印刷、および削除も行え ます。	『ジョプ管理ガイド』
インストーラ	Fiery Spark PRO プリンタファ イ ル の イ ン ス ト ー ラ、 Command WorkStation のインス トーラをサーバから直接ダウ ンロードできます。	「第 3 章 : Fiery WebTools でのインス トーラのダウンロー ド」
プリンタモニタ	用紙およびトナーの使用状況 が表示されます。	『印刷ガイド』

システム要件

Windows

Windows 対応コンピュータから Fiery Spark PRO に印刷するには、以下が必要です。

- 80486、AMD、または Pentium プロセッサを搭載した Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP 対応コンピュータ
- CD-ROM ドライブ(ユーザソフトウェアのインストールに必要)

Windows 98/Me を使用する場合

- 日本語 Microsoft Windows 98 SE/Me
- Adobe PostScript プリンタドライバ
- Fiery Spark PRO/ プリンタ対応の PPD ファイル

Adobe PostScript プリンタドライバと PPD ファイルは Fiery Spark PRO ユーザソフ トウェア CD および Fiery WebTools で提供されています。

TCP/IP プロトコル

Fiery ユーティリティを使用するには TCP/IP が必要です。

Fiery WebTools を使用するには以下が必要です。

• Java を有効にした Microsoft Internet Explorer v5.5 + SP2 ~ v6.0 + SP1

注意:Microsoft は頻繁にブラウザのバージョンアップを行いますが、すべての バージョンのサポートは保証いたしかねますので、ここで示されるバージョンを おすすめします。

- 解像度 800 x 600 以上で 16-bit カラーをサポートするモニタ
- TCP/IP ネットワークと Fiery Spark PRO の IP アドレスまたは DNS 名
- Fiery Spark PRO「設定」でWeb サービスが使用可能になっていること

Windows NT 4.0 を使用する場合

- 日本語 Microsoft Windows NT 4.0 とサービスパック 6
- Adobe PostScript プリンタドライバ
- Fiery Spark PRO/ プリンタ対応の PPD ファイル

Adobe PostScript プリンタドライバと PPD ファイルは Fiery Spark PRO ユーザソフ トウェア CD および Fiery WebTools で提供されています。

TCP/IP プロトコル

Fiery WebTools を使用するには以下が必要です。

Java を有効にした Microsoft Internet Explorer v5.5 + SP2 ~ v6.0 + SP1

注意:Microsoft は頻繁にブラウザのバージョンアップを行いますが、すべての バージョンのサポートは保証いたしかねますので、ここで示されるバージョンを おすすめします。

- 解像度 800 x 600 以上で 16-bit カラーをサポートするモニタ
- TCP/IP ネットワークと Fiery Spark PRO の IP アドレスまたは DNS 名
- Fiery Spark PRO「設定」で Web サービスが使用可能になっていること

Windows 2000/XP を使用する場合

- 日本語 Microsoft Windows 2000 (サービスパック4)/XP(サービスパック1)
- Windows 2000/XP 対応 Microsoft PostScript プリンタドライバ

• Fiery Spark PRO/ プリンタ対応の PPD ファイル

Adobe PostScript プリンタドライバと PPD ファイルは Fiery Spark PRO ユーザソフ トウェア CD および Fiery WebTools で提供されています。

TCP/IP プロトコル

Fiery WebTools を使用するには以下が必要です。

• Java を有効にした Microsoft Internet Explorer v5.5 + SP2 ~ v6.0 + SP1

注意:Microsoft は頻繁にブラウザのバージョンアップを行いますが、すべての バージョンのサポートは保証いたしかねますので、ここで示されるバージョンを おすすめします。

- 解像度 800 x 600 以上で 16-bit カラーをサポートするモニタ
- TCP/IP ネットワークと Fiery Spark PRO の IP アドレスまたは DNS 名
- Fiery Spark PRO「設定」で Web サービスが使用可能になっていること

Mac OS

- Macintosh コンピュータ
- Mac OS 9.x、Mac OS X v10.2.4 以降
- Adobe PostScript プリンタドライバ
- Fiery Spark PRO/ プリンタ対応の PPD ファイル

Adobe PostScript プリンタドライバと PPD ファイルは Fiery Spark PRO ユーザソフ トウェア CD および Fiery WebTools で提供されています。

Fiery ユーティリティを使用する場合は以下が必要です。

- Power Macintosh
- ColorWise Pro Tools、Fiery Spooler を使用する場合は TCP/IP

注意 : Fiery ユーティリティおよび Fiery WebTools は、Mac OS 9.x 以前または Mac OS X Classic でのみサポートされています。

Fiery WebTools を使用する場合は以下が必要です。

• Java を有効にした Internet Explorer v5.0 ~ v5.1.6 (Mac OS X の場合は v5.2.2 まで)

xviii はじめに

注意:Microsoft は頻繁にブラウザのバージョンアップを行いますが、すべての バージョンのサポートは保証いたしかねますので、ここで示されるバージョンを おすすめします。

- 解像度 800 x 600 以上で 16-bit カラーをサポートするモニタ
- TCP/IP ネットワークと Fiery Spark PRO の IP アドレスまたは DNS 名
- Fiery Spark PRO「設定」で Web サービスが使用可能になっていること

UNIX

Fiery Spark PRO を UNIX ワークステーションから使用するには、以下が必要です。

- 標準 TCP/IP 接続が可能なワークステーション(Solaris 9 など)
- RFC1179(Berkeley Ipd プロトコル)をサポートする TCP/IP プリントソフトウェア

Command WorkStation4

リモートワークステーションから Command WorkStation を起動するには、以下が必要です。

- Pentium 200 MHz 以上のプロセッサ搭載の Windows 対応コンピュータ
- TCP/IP プロトコルがインストール済みであること
- 2 MB 以上のビデオメモリを搭載したビデオアダプタカード
- 128 MB 以上の RAM
- CD-ROM ドライブ
- 解像度 1024 x 768 以上で、16-bit カラーをサポートするモニタ

第1章: Windows **対応コンピュータへの** Fiery Spark PRO **ユーザソフトウェアのインストール**

本章では、Windows 対応コンピュータ上にソフトウェアをインストールし、Fiery Spark PRO 用印刷設定を行う方法について説明します。

通常は、次の手順でFiery Spark PROユーザソフトウェアをインストールし、印刷設定を行います。

- Fiery Spark PRO 用プリンタドライバとプリンタ記述ファイル(PPD)をインストールし、Fiery Spark PROと通信できるように PostScript プリンタドライバを設定 1-2 頁の「Windows 98/Me での印刷設定」、1-8 頁の「Windows NT 4.0 での印刷設定」、または 1-17 頁の「Windows 2000/XP での PostScript 印刷設定」を参照)
- Fiery ユーティリティのインストール(1-28 頁参照)

Fiery ユーティリティには、Command WorkStation、ColorWise Pro Tools、Fiery Downloader、Hot Folder が含まれます。

- Fiery ユーティリティの接続設定(1-29 頁参照)
- 追加ファイルをユーザソフトウェア CD から必要に応じてコピー(1-38 頁参照)

ユーザソフトウェア CD を使用してインストールする方法のほかに、「インストー ラ」WebTool を使用して Fiery Spark PRO からプリンタドライバをダウンロードする 方法があります(システム管理者が、Fiery Spark PRO へのインターネットアクセス ができる設定にしてある場合)。詳細については、3-2 頁の「「インストーラ」WebTool の使用」を参照してください。

ダウンロードしたファイルを使用したインストールは、ユーザソフトウェア CD と同じ手順で行えます。

Windows 98/Me での印刷設定

Fiery Spark PRO を PostScript プリンタとして設定するには、Windows 98/Me 用 Adobe PostScript プリンタドライバと、それに対応するプリンタ記述ファイルをインストー ルする必要があります。インストール後、ネットワーク接続を構成して、印刷でき るように設定します。

SMBを使用して印刷する場合、Fiery Spark PROへの接続とプリンタドライバのイン ストールを連続して行えます。SMB印刷用に設定を行う方法については 1-6 頁の「SMB印刷を設定するには:」を参照してください。

Windows 98/Me への PostScript プリンタドライバのインス トール

ここでは、ユーザソフトウェア CD または「インストーラ」WebTool からプリンタ ドライバをインストールする手順について説明します。

注意: インストール中に表示される画面は、使用している Windows のバージョン によって異なります。ここでは、Windows Me で表示される画面で説明します。

Windows 98/Me 用 PostScript プリンタドライバをインストールするには:

- 1. ユーザソフトウェア CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 2. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定:プリンタ」を選択します。
- 「プリンタ」ウィンドウで「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックし、「次へ」 をクリックします。
- 4. 「ローカルプリンタ」を使用するオプションを選択し、「次へ」をクリックします。
- 5. 製造元とプリンタの一覧を示すダイアログボックスで、「ディスク使用」をクリック します。

「ディスクからインストール」ダイアログボックスが表示され、ディスクの挿入が要 求されます。

CD からインストールする場合は、CD-ROM ドライブ名(D:¥など)を入力して「参照」をクリックします。「¥Prntdrvr¥PS_drvr¥Win_9x_ME」フォルダを開きます。

1-2

WebTool の「インストーラ」機能を使用してダウンロードしたファイルからプリン タドライバをインストールする場合は、「¥Prntdrvr¥PS_drvr¥Win_9x_ME」フォルダ を開きます。

7. 「Oemsetup.inf」ファイルを選択して、「OK」をクリックします。

ファイルのパスが「ディスクからインストール」ダイアログボックスにコピーされ ます。

8. 「製造元ファイルのコピー元」を確認し、「OK」をクリックします。

ディスクからインストール	×
	ОК
デバイスの製造元が配布するインストー	キャンセル
ル ディスジを指定したトライ フにパイ て、[DK] をクリックしてください。	参照(<u>B</u>)
製造元ファイルのコピー元:	
D:¥Prntdrvr¥PS_drvr¥Win_9x_ME	

9. 「プリンタ」一覧で「Fiery Spark LP8800C v2.5」を選択し、「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
ブリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストールディスクが付いている場合 は、ビディスク使用「をクリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを 参照して互換性のあるプリンタを選択してください。
ブリンタ (円):
Fiery SparkLP8800C v2.5
ディスク使用(山)

- 10. 「利用できるポート」一覧で LPT1 ポートを選択し、「次へ」をクリックします。 ポートの設定は、ネットワークのタイプに応じて、あとで行います。
- プリンタ名(最長 31 バイト推奨)を入力します。
 この名前が「プリンタ」ウィンドウなどでのプリンタのアイコン名となります。
 注意:半角 31 文字、全角 16 文字以上の名前を付けた場合、ネットワークアプリケーションによっては印刷時に問題が生じることがあります。

- 12. 通常のプリンタとして使うかどうかを指定する欄で「はい」または「いいえ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 13. 印字テストを行うかどうかを指定する欄では「いいえ」を選択し、「完了(Windows 98/Me)」をクリックします。

必要なファイルがハードディスクにインストールされ、インストールされたプリン タのアイコンが「プリンタ」ウィンドウに表示されます。

双方向通信の設定

双方向通信を利用すると、Fiery Spark PRO の現在のカラー設定が自動的に「エキス パートカラー設定」に反映されるようになります。「エキスパートカラー設定」オプ ションは、プリンタドライバの「Fiery 印刷: ColorWise」プリントオプションにあ ります。詳細は、『カラーガイド』を参照してください。

Windows 98/Me で双方向通信を設定するには:

- 1. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定:プリンタ」を選択します。
- 2. 「プリンタ」ウインドウで Fiery Spark PRO を右クリックし、「プロパティ」を選択 して Fiery Spark PROのプロパティダイアログボックスを開きます。

3. 「構成」タブを選択します。

Fiery Spark LP8800C v2.5のプロパティ			2	×
全般 詳細 色の管理 孝 FieryED刷 PostScrip	フォント	構成	ダ ソフトウェア情報	
■ 2 ○ 7 双方向通信 7 リンタのIPアドレスまたはDNS名 10.10.87.11 Fieryドライバ起動時に自動更新 更新				
			OK キャンセル 道用(鱼)	

4. 「双方向通信」を選択します。

「プリンタの IP アドレスまたは DNS 名」欄に入力できるようになります。

5. 「プリンタの IP アドレスまたは DNS 名」欄に、Fiery Spark PRO の IP アドレスま たは DNS 名を入力します。

「Fiery ドライバ起動時に自動更新」を選択すると、「プロパティ」ウィンドウを表示 するたびに、プリンタにインストールされているオプションを自動的に検出します。

- 6. 「適用」をクリックします。
- 7. プリンタのオプションを検出するには、「更新」をクリックします。
- 8. 「OK」をクリックします。

Windows 98/Me での印刷設定作業

Windows 98/Meから印刷するには、以下の作業が必要です。

- 必要に応じてネットワークサーバのセットアップ
- Fiery Spark PRO がワークステーションからのプリントジョブを受信するように 設定
- Windows 98/Me コンピュータでネットワークの種類に応じたポートの設定

Windows 98/Me での接続を完了するには、各コンピュータをネットワークに接続します。

Windows 98/Me での Windows (SMB)印刷設定作業

TCP/IP を介して SMB 印刷(Windows 印刷または WINS 印刷とも呼ばれます)に よりネットワークコンピュータから Fiery Spark PRO の印刷キュー、待機キューま たは直接接続に印刷できます。SMB 印刷の場合は、PostScript プリンタドライバお よびプリンタ記述ファイルのインストールと Fiery Spark PRO への接続を続けて実 行できます。SMB 印刷の前に、TCP/IP プロトコルと Microsoft ネットワーククラ イアントをインストールしておく必要があります。

2番目、3番目のキューを設定する場合、各キューに新しいプリンタとPPDファイ ルをインストールし、1-6頁の「SMB印刷を設定するには:」を繰り返す必要があり ます。その場合、プリンタドライバインストール時に、各プリンタに「Astro-Print」 や「Astro-Hold」など区別しやすい名前を付けてください。

SMB 印刷準備:

 Fiery Spark PRO の「設定」の「ネットワーク設定:サービス設定:Windows 設定」 で、「Windows 印刷を使用する」が「はい」になっていることを確認します。

注意: Fiery Spark PRO の「設定」、設定情報ページおよび LCD ガイドでは、SMB 印刷を Windows 印刷と称しています (『設定管理ガイド』参照)。

SMB 印刷を設定するには:

- デスクトップにある「ネットワークコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。
- 2. Fiery Spark PRO を選択します。

Fiery Spark PRO のプリンタ名は Fiery Spark PRO の「設定」の「ネットワーク設定: サービス設定: Windows 設定: サーバ名」で設定した名前です(設定情報ページ参照)。 Fiery Spark PRO が見つからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

3. Fiery Spark PRO のプリンタ名をダブルクリックします。

1-6

使用できるプリント接続が表示されます。

🛄 Astro							
] ファイル(E)	編集(<u>E</u>)	表示⊙	移動(<u>G</u>)	お気に入り)(<u>A</u>) 	ルプ(日)	
← ・ 戻る	→ 、	- € ±^) 初期的		に 貼り付け	図) 元(:戻す	「「」
דיא 🗐	¥¥Astro						•
Direct Hold							
∰Print							
3 個のオブジェク	ト						

4. 印刷に使用するプリント接続名をダブルクリックします。

Direct 直接接続

Hold 待機キュー

Print 印刷キュー

プリンタを設定するかどうかを指定する「プリンタ」ダイアログボックスが表示されます。

ጋግンጵ	×
(i)	ブリンダ¥¥ASTRO¥Print を使う前に、このブリンタの設定を行う必要があります。 ブリンタを設定して操作を続けます か?
	TITIM UNIZO

5. 「はい」をクリックし、該当するプリント接続用に、PostScript プリンタドライバと プリンタ記述ファイルをインストールします。

「プリンタの追加ウィザード」が表示されます。

6. MS-DOS ベースのプログラムから印刷するかどうかを選択し、「次へ」をクリック します。

「はい」を選択した場合、プリンタとポートを関連付けるためのダイアログボックス が表示されます。詳細については、Windowsの説明書を参照してください。

プリンタ名(最長 31 バイト推奨)を入力します。通常のプリンタとして使うかどうかを指定する欄で「はい」または「いいえ」を選択し、「次へ」をクリックします。
 この名前が「プリンタ」ウィンドウなどでのプリンタのアイコン名となります。

注意:半角 31 文字、全角 16 文字以上の名前を付けた場合、ネットワークアプリ ケーションによっては印刷時に問題が生じることがあります。



Fストページを印刷する場合は、「はい」を選択し、「完了」をクリックします。
 必要なファイルがハードディスクにインストールされます。
 印字テストが成功すれば、コンピュータから印刷できるようになります。

Windows NT 4.0 での印刷設定

Windows NT 4.0 用印刷設定では、Windows NT 4.0 用 AdobePostScript プリンタドラ イバと、それに対応するプリンタ記述ファイルをインストールする必要があります。 インストール後、ネットワーク接続を構成して、印刷できるように設定します。

Windows NT 4.0 用 PostScript プリンタドライバのインス トール

ここでは、ローカルプリンタのインストールを行う手順について説明します。ロー カルシステムにプリンタを追加するには、(ネットワークサーバドメインではなく) ローカルの Windows NT 4.0 ワークステーションにログインする必要があります。ま た、ワークステーションの管理者がこの処理を行ってください。

SMB (Server Message Block)を使用して印刷する場合、Fiery Spark PRO への接続と プリンタドライバのインストールを連続して行えます。SMB 印刷用に設定を行う方 法については、1-15 頁の「Windows NT4.0 での Windows (SMB)印刷設定作業」を 参照してください。 Windows NT 4.0 用 PostScript プリンタドライバをインストールするには:

- ユーザソフトウェア CD からインストールする場合は、CD を CD-ROM ドライブに 挿入します。
- 2. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定:プリンタ」を選択します。
- 3. 「プリンタ」ウィンドウで、「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。
- 「プリンタの追加ウィザード」ダイアログボックスで、「このコンピュータ」を選択し、「次へ」をクリックします。
 このコンピュータの管理者特権でログインした場合、「このコンピュータ」が選択できます。選択できない場合は、ネットワークプリンタとして Fiery Spark PRO を追加してください。ネットワークプリンタに追加する手順はポートを追加するのと同様の手順です(1-13 頁参照)、
- 5. 「利用可能なポート」欄で「LPT1:」を選択し、「次へ」をクリックします。

ここではパラレルポート接続用の一般的なセットアップを行います。後で、ネット ワークタイプに応じてポート接続を変更できます。

フリンタの追加ウィザート				
	このブリンタで使用 い。ドキュメントは、 もので印刷され 利用可能なポー	flしたいポートの隣のチ チェックされているボート ます。 ト(<u>A</u>):	ェック ボックスを夘ック(のうち、最初に利用	,てくださ 打能な
	ポ−ト	説明	2 ግን እ	
\sim (LPT1:	Local Port		
	LPT2:	Local Port		
	LPT3:	Local Port		
	COM1:	Local Port		
	COM2:	Local Port		
		Local Port		
	ホペートの注意力 「 フリンタフペール	II(T) を有効にする(E)	ホートの構成	<u>`C</u>)
		戻る(B) 次へ((<u>)</u> > (<u>)</u>	1011

6. 「プリンタウィザード」ダイアログボックスで「ディスク使用」をクリックします。

「フロッピーディスクからインストール」ダイアログボックスが表示され、該当する ディスクの挿入を要求されます。 7.「参照」をクリックし、「ファイルを見つけます」ダイアログボックスでユーザソフトウェア CD の「¥Prntdrvr¥PS_drvr¥Win_NT4x」フォルダを開きます。
 「Oemsetup.inf」ファイルを選択し、「開く」をクリックします。

WebTool の「インストーラ」機能を使用してダウンロードしたファイルからインストールする場合は、「Prntdrvr¥PS_drvr¥Win_NT4x」フォルダを開き、「Oemsetup.inf」ファイルを選択し、「開く」をクリックします。

「Oemsetup.inf」が「ファイル名」欄に表示されていることを確認してください。

8. 「フロッピーディスクからインストール」ダイアログボックスで、パス名を確認し、 「OK」をクリックします。

フロッピー ディン	スクからインストール	X
_	製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライナに入れて、 [OK] を外っかしてくたさい。	ОК 1 +Уtル
	配布ファイルのコピー元②: D¥Pmtdrvt¥PS_drvt¥Win_NT4x	参照(<u>B</u>)

9. 「プリンタ」一覧で「Fiery Spark LP8800C v2.5」を選択し、「次へ」をクリックします。

<u>ブリンタ ウィサ</u>	~~h°
İ	フリングの製造元と行れを別ックしてくださし、レフリンタニインストール ティスカが付置している場合 「ま、「ティスク使用」を別ックしてくださし、レフリングが一覧しては、場合は、フリンタのマニュアルを参 照して互換性のあるフリングを選択してくださし。
7 ግን አ	
Fiery	SparkLP8800C v2.5
,	<u></u>
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

 プリンタ名を変更する必要がある場合はプリンタ名を入力します(最長31 バイト)。 通常使うプリンタにするかどうかを選択し、「次へ」をクリックします。
 この名前が「プリンタ」ウィンドウなどでのプリンタのアイコン名となります。
 注意:半角 31 文字、全角 16 文字以上の名前を付けた場合、ネットワークアプリ

ケーションによっては印刷時に問題が生じることがあります。

11. プリンタを共有するかどうかを選択し、「次へ」をクリックします。

プリンタを共有する場合、プリンタの共有名を入力(またはデフォルト名を残す) し、クライアントワークステーションで使用されているオペレーティングシステム を選択する必要があります。プリンタ共有についての詳細は、『設定管理ガイド』を 参照してください。

12. 「テストページを印刷しますか?」欄で「いいえ」を選択し、「完了」をクリックします。 インストールが終了すると「プリンタ」ウィンドウには、インストールされたプリ ンタのアイコンが指定の名称で表示されます。

双方向通信の設定

双方向通信機能を利用すると、Fiery Spark PRO の現在のカラー設定が自動的に「エキスパートカラー設定」に反映されるようにもなります。詳細については、『カラーガイド』を参照してください。

Windows NT 4.0 で双方向通信を設定するには:

- 1. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定:プリンタ」を選択します。
- 2. 「プリンタ」ウインドウで Fiery Spark PRO を右クリックし、「プロパティ」を選択 して Fiery Spark PROのプロパティダイアログボックスを開きます。
- 3.「構成」タブを選択します。

4. 「双方向通信」を選択します。

🥔 Fiery Spark LP8800C v2.5 のプロパティ		? ×
全般 ボート スケジュール 共有 セキュリティ デバイスの設定 構成 ソフトウェア情報		
○ 次方向進信 - ブリンタのIPアドレスまたはDNS名 - 10.10.87.11 - Fieryドライバ記動時に自動更新 - 更新		
↑刀刷用放定(<u>D</u>)		
	OK	キャンセル

「プリンタの IP アドレスまたは DNS 名」欄に入力できるようになります。

5. 「プリンタの IP アドレスまたは DNS 名」欄に、Fiery Spark PRO の IP アドレスま たは DNS 名を入力します。

「Fiery ドライバ起動時に自動更新」を選択すると、「プロパティ」ウィンドウを表示 するたびにプリンタにインストールされているオプションを自動的に検出します。

- 6. 「適用」をクリックします。
- 7. プリンタのオプションを検出するために、「更新」をクリックします。
- 8. 「OK」をクリックします。

Windows NT 4.0 での印刷設定作業

Windows NT 4.0 から印刷するには、以下の作業が必要です。

- 必要に応じてネットワークサーバのセットアップ
- Fiery Spark PRO がワークステーションからのプリントジョブを受信するように 設定
- Windows NT 4.0 コンピュータでネットワークの種類に応じたポートの設定

TCP/IP (LPR ポート) 接続を構成する場合は、1-13 頁の「Windows NT 4.0 TCP/IP - Ipr 印刷設定作業」に進んでください。

Windows NT 4.0 TCP/IP - Ipr 印刷設定作業

TCP/IP - Ipr 接続で印刷を行うためには、次の設定作業が必要です。

- TCP/IP Ipr 印刷用に Fiery Spark PRO を設定 (『設定管理ガイド』参照)
- Fiery Spark PRO コントロールパネルから lpd プロトコルを有効化(『設定管理ガイド』参照)
- ワークステーション側で TCP/IP 接続設定

以下の作業を始める前に、Windows NT ワークステーション上に TCP/IP プロトコル と Microsoft TCP/IP 印刷用ソフトウェアがインストールされていることを確認して ください。またネットワーク管理者に Fiery Spark PRO 用の IP アドレス、サブネッ トマスク、ゲートウェイアドレスを確認しておいてください。

Windows NT 4.0 ワークステーションで TCP/IP - Ipr 印刷を設定するには:

- 1. Fiery Spark PRO のプロパティダイアログボックスを開き、「ポート」タブを選択します。
- パポートの追加」をクリックします。
 利用可能なプリンタポートが表示されます。

ንግンያ ቱ°-ኑ	? ×
利用可能なプリンタ ポート(<u>A</u>):	
EFI Fiery Mail Lexmark DLC Network Port Lexmark TCP/IP Network Port Local Port LPR Port PDF Port	ort
	新ししいモニタ(N)
	新ししはやート(P) キャンセル

3. 「LPR Port」を選択し、「新しいポート」をクリックします。

4. 「LPR 互換プリンタの追加」ダイアログボックスで Fiery Spark PROの IP アドレス を入力します。

LPR 互換ブリンタの追加	×
lpd を提供しているサーバーの名前 またはアドレス(<u>N</u>):	10.1.1.130
サーバーのフリンタ名または フリンタ キュー名(<u>R</u>):	print
ОК	キャンセル <u>ヘルフ (円)</u>

ネットワークが DNS (Domain Name Servise)を使用している場合は、IP アドレスの 代替として Fiery Spark PRO用の DNS 名を入力することもできます。

5. 2行目にはプリント接続名を入力します。

print

hold

印刷キューを使用する場合は「print」を、待機キューを使用する場合は「hold」を 入力します。

注意: 名前は必ずこの通りに入力してください。大文字、小文字を区別して入力し てください。

6. 「OK」をクリックします。

システムが、入力された IP アドレスまたは DNS 名をチェックします。アドレスエ ラーの場合はメッセージを表示します。

- 7.「プリンタポート」ダイアログボックスで「閉じる」をクリックします。
 「ポート」欄に新ポート名が表示されます。
- OK」をクリックし、プロパティダイアログボックスを閉じます。
 注意:ポートを変更した場合、ここで一度プロパティダイアログボックスを閉じることにより、設定が確定されます。
- 9. プロパティダイアログボックスをもう一度開きます。
- 10. 「全般」タブを選択し、「テストページの印刷」をクリックします。
- テストページが正しく印刷されたら、「OK」をクリックしてプリンタのプロパティ ダイアログボックスを閉じます。

Windows NT4.0 での Windows (SMB)印刷設定作業

TCP/IP を介して SMB 印刷 (Windows 印刷または WINS 印刷とも呼ばれます) によ り、ネットワークコンピュータから Fiery Spark PRO の印刷キュー、待機キューま たは直接接続に印刷できます。SMB 印刷の場合は、PostScript プリンタドライバお よびプリンタ記述ファイルのインストールと Fiery Spark PRO への印刷を続けて実 行できます。SMB 印刷の前に、TCP/IP プロトコルと Client for Microsoft Networks を

インストールしておく必要があります。

2 番目、3 番目のキューを設定する場合、各キューに新しい プリンタをインストー ルし、1-15 頁の「Windows NT 4.0 で SMB 印刷を設定するには:」を繰り返す必要 があります。その場合、プリンタドライバインストール時に、各プリンタに「Astro-Print」や「Astro-Hold」など区別しやすい名前を付けてください。

SMB 印刷準備:

 Fiery Spark PRO の「設定」の「ネットワーク設定:サービス設定:Windows 設定」 で、「Windows 印刷を使用する」が「はい」になっていることを確認します。

Fiery Spark PRO の「設定」、設定情報ページおよび LCD ガイドでは、SMB 印刷を Windows 印刷と称しています(『設定管理ガイド』参照)。

Windows NT 4.0 で SMB 印刷を設定するには:

デスクトップにある「ネットワークコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。



2. Fiery Spark PRO を選択します。

Fiery Spark PRO のプリンタ名は、Fiery Spark PRO の「設定」の「ネットワーク設 定:サービス設定:Windows設定:サーバ名」で設定した名前です(設定情報ペー ジ参照)。

注意: Windows コンピュータの「検索」機能を使ってプリンタを探すこともできま す。「スタート」ボタンをクリックし、「検索: ほかのコンピュータ」を選択します。 プリンタ名を入力し、「検索開始」をクリックします。

Fiery Spark PRO が見つからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

3. Fiery Spark PRO のプリンタ名をダブルクリックします。

使用できるプリント接続が表示されます。

📮 Astro			
771N(<u>F</u>)	編集(<u>E</u>)	表示⊙	^⊮7°(<u>H</u>)
📕 Astro			
Direct			
Print			
L			
3 個のオブ	ジェクト		li.

注意: ネットワークパスワードの入力を要求される場合があります。ダイアログ ボックスの「ユーザ名」欄に任意のアルファベット文字を入力して「OK」をクリッ クします。

印刷に使用するプリント接続名をダブルクリックします。

Direct 直接接続

Hold 待機キュー

Print 印刷キュー

プリンタを設定するかどうか指定する「プリンタ」ダイアログボックスが表示され ます。

ጋህንጵ	×
(j)	フリンタ ¥¥ASTRO¥Print を使う前に、このフリンタの設定を行う必要があります。 フリンタを設定して操作を続けます か?

4. 「はい」をクリックし、該当するプリント接続用に、PostScript プリンタドライバと プリンタ記述ファイルをインストールします。

Windows 2000/XP での PostScript 印刷設定

Windows 2000/XP 用印刷設定では、Windows 2000/XP PostScript プリンタドライバ と、それに対応するプリンタ記述ファイルをインストールする必要があります。イ ンストール後、ネットワーク接続を構成して、印刷できるように設定します。

Windows 2000/XP 用 PostScript プリンタドライバのインス トール

ローカルシステムにプリンタを追加するには、(ネットワークドメインではなく) ローカルの Windows 2000/XP ワークステーションにログインする必要があります。 また、ワークステーションの管理者がこの処理を行ってください。

注意: ここでは、Windows 2000 で表示される画面で説明します。

Windows 2000/XP コンピュータに PostScript プリンタドライバをインストールするには:

- ユーザソフトウェア CD からインストールする場合は、CD を CD-ROM ドライブに 挿入します。
- 「スタート」ボタンをクリックし、「設定:プリンタ」を選択します。
 Windows XP の場合は「スタート」ボタンをクリックし、「プリンタと FAX」を選択します。
- 「プリンタ」ウィンドウで、「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。
 Windows XP の場合は「プリンタのインストール」をクリックします。
- 4. 「次へ」をクリックして、インストールを始めます。
- 「ローカルプリンタ」を選択して、「次へ」をクリックします。
 注意:「プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする」が選択されていないことを確認してください。

6. 「次のポートを使用」と「LPT1:」を選択し、「次へ」をクリックします。

ここでは一般的なセットアップを行います。あとで、ネットワークタイプに応じて ポート接続を変更できます。

プリンタの追加	加ウィザード			
プリンタ コン	ボートの選 掛 ピュータはボー	そ トを通してプリンタと通信し	ています。	$\langle \! \! \mathcal{D} \! \! \! \rangle$
使	用するブリンタ	ポートを選択してください。 使用(11):	ポートが一覧にない場合、新しいポートを注	自加してください。
	ポート		1701/2	
	LPT1:	プリンタ ポート	1	
	LPT2:	プリンタ ポート		
	COM1:	シリンダ ホート		
	COM2:	シリアル ポート		-
	○○M3・ (注意: (まに /	ペルアル ポート どのついピューカけロ・カル	ペリン カレのご通(き)に リカエリ、ゼ、 した(声)(まつ	+
	(土息) ほこん	201761-9000-000	・プリンダとの知道1音に LPII:小一下を1更います	90
C	う新しいボート(D/作成(<u>C</u>):		
	们里大只	Local Port		<u></u>
-				
			〈 戻る(8) (次へ(11))	> ++>セル

製造元とプリンタの一覧を表示するダイアログボックスで、「ディスク使用」をクリックします。

「フロッピーディスクからインストール」ダイアログボックスが表示されます。

- 8.「参照」をクリックします。
- 「¥Prntdrvr¥Ps_drvr¥Win_2000」フォルダを開き、「Oemsetup」ファイルを選択し、 「開く」をクリックします。

Windows XP の場合は「¥Prntdrvr¥Ps_drvr¥Win_XP」を開き、「Oemsetup」ファイル を選択し、「開く」をクリックします。

10. 「フロッピーディスクからインストール」ダイアログボックスで、パス名を確認し、 「OK」をクリックします。
11. プリンター覧で「Fiery Spark LP8800C v2.5」を選択し、「次へ」をクリックします。

プリンタの追	אטיראין איז
ブリンら 製	の追加ウィザード 動元とモデルでどのプリンタを使うか決定します。
٩	プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディスク 使用1をクリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タを選択してください。
ブリンタ(円	1 D00000 - 0 5
Fiery S	Nark LP8800C V2.5
	〈戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

12. プリンタ名を入力し、「次へ」をクリックします。

この名前が「プリンタ」ウィンドウなどでのプリンタのアイコン名となります。

「Windows アプリケーションで、このプリンタを通常使うプリンタとして使います か?」が表示された場合は、「はい」または「いいえ」を選択します。Fiery Spark PRO が Windows 2000/XP で最初にインストールされるプリンタである場合には、自 動的に通常使うプリンタとしてインストールされるので、この選択肢は画面に表示 されません。

プリンタの追加ウィザード	
ブリンタ名 このブリンタに名前を書り当ててください。	Ŷ
このプリンタの名前を指定してください。一部のプロ! 組み合わせはサポートされていません。 つい. Jo & (D)	ブラムでは、32 文字以上のサーバーとプリンタ名の
Fiery Spark LP8800C v2.5	
	うプリンタとして使いますか?
• (tu) •	
○ いいえ(Q)	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

13. プリンタを共有するかどうかを選択し、「次へ」をクリックします。

プリンタを共有する場合は、プリンタの共有名を入力(またはデフォルト名を残す) し、クライアントワークステーションで使用するオペレーティングシステムを選択 します。プリンタ共有の詳細については、『設定管理ガイド』を参照してください。

- 14. 「テストページを印刷しますか?」で「いいえ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 15. プリンタ設定を確認して、「完了」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード			
1/2	ブリンタの追加ウィザードを完了しています		
	ブリンタの追加ウィザードを完了しました。		
11 3	プリンタには、)次の設定が指定されました:		
S/	名前: Fiery Spark LP8800C v2.5 共有: 〈非共有〉 ポート: LPTI: モデル Fiery Spark LP8800C v2.5 通常使う: はい テスト ページ: いいえ		
	ウィザードを閉じるには、「完了」をクリックしてください。		
	< 戻る(B) 完了 キャンセル		

インストールが終了すると、「プリンタ」ウィンドウには、インストールされたプリ ンタのアイコンが指定した名前で表示されます。

双方向通信の設定

Windows 2000/XP で双方向通信を行うには:

- 1. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定:プリンタ」を選択します。
- 2. 「プリンタ」ウインドウで Fiery Spark PRO を右クリックし、「プロパティ」を選択 して Fiery Spark PROのプロパティダイアログボックスを開きます。

3. 「構成」タブを選択します。

	<u>?</u> ×
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ デバイスの設定 構成 ソフトウェア情報	
■*	
プリンタのIPアドレスまたはDNS名 [10.10.87.11]	
Fieryドライバ起動時に自動更新	
更新	
57#RE2-57/D)	
) OK キャンセル 適用(4	3)

4. 「双方向通信」を選択します。

「プリンタの IP アドレスまたは DNS 名」欄に入力できるようになります。

5. 「プリンタの IP アドレスまたは DNS 名」欄に、Fiery Spark PRO の IP アドレスまたは DNS 名を入力します。

「Fiery ドライバ起動時に自動更新」を選択すると、「プロパティ」ウィンドウを表示 するたびに、プリンタにインストールされているオプションを自動的に検出します。

- 6. 「適用」をクリックします。
- 7. プリンタのオプションを検出するために、「更新」をクリックします。
- 8. 「OK」をクリックします。

次に、接続タイプに応じたプリンタの接続設定を行います。

Windows 2000/XP での印刷設定作業

Windows 2000/XP 対応コンピュータから印刷するには、以下が必要です。

- 必要に応じてネットワークサーバのセットアップ
- Fiery Spark PRO がワークステーションからのプリントジョブを受信するように 設定

Windows 2000/XP 対応コンピュータでネットワークの種類に応じたポートの設定
 注意:標準 TCP/IP-lpr を使用した印刷設定は行わないでください。

Windows 2000/XP での TCP/IP-Ipr 印刷設定作業

標準 TCP/IP ポート接続で印刷を行うためには、次の設定作業が必要です。

- TCP/IP-Ipr 印刷用に Fiery Spark PRO を設定 (『設定管理ガイド』参照)
- ワークステーション側で TCP-IP 接続を設定(次項参照)

以下の作業を始める前に Windows 2000/XP 上に TCP/IP プロトコルと Microsoft TCP/ IP印刷用ソフトウェアをインストールしていることを確認してください。また、ネッ トワーク管理者に Fiery Spark PRO 用の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェ イアドレスを確認しておいてください。

Windows 2000/XP ワークステーションで TCP/IP-Ipr 印刷を設定するには:

- Windows 2000 の「スタート」ボタンをクリックして、「設定:ネットワークとダイ アルアップ接続」を選択します。
 Windows XP の場合、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」を 選択します。
- 「詳細設定」メニューから「オプションネットワークコンポーネント」を選択します。
 Windows XP の場合は、「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックし、
 「Windows コンポーネントの追加と削除」ボタンをクリックします。

1

次の画面が表示されます。

オブション ネットワーク コンポーネント ウィザード	ų.	x
Windows コンボーネント Windows 2000 のコンポーネントを追	加または削除できます。	
各チェック ボックスをクリックして、追加 ックスは、コンボーネントの一部がイン 示するには、【詳細】をクリックしてくだ コンボーネント ⁽ ¹):	はたは削除するコンポーネントを選 ストールされることを表します。コン さい。	んでください。 影付きのチェック ボ ボーネントに含まれているものを表
☑ 출コそのほかのネットワーク ファイ	ルと印刷サービス	0.1 MB 🖂
□ 言コネットワーク サービス		0.2 MB
□ 壹」管理とモニタ ツール		1.3 MB
		-
説明: ネットワーク上でほか	の人とファイルとプリンタを共有しま	ड .
必要なディスク領域の合計: 空きディスク領域:	0.0 MB 874.5 MB	
	〈 戻る(8)	次へ(N)> キャンセル 1

3. 「そのほかのネットワークファイルと印刷サービス」を選択し、「詳細」をクリック します。

次の画面が表示されます。

そのほかのネットワーク ファイルと印刷	到サービス		x
各チェック ボックスをクリックして、追 スは、コンボーネントの一部がイン るには、国羊細目 をクリックしてくださ(そのほかのネットワーク ファイルと日	計加または削除するコンボー ストールされることを表します い。 印刷サービス のサブコンボー	ネントを選んでください。影付 す。コンポーネントに含まれてい ネント(<u>O</u>):	きのチェック ボック いるものを表示す
UNIX 用印刷サービス			0.1 MB 📐
1			-
説明: UNIX クライアン	小は、このコンピュータで利用	用できるすべてのプリンタにEFD	剥できます。
必要なディスク領域の合計	0.0 MB		[¥糸田(<u>D</u>)
空きディスク領域:	874.5 MB		
		OK	キャンセル

- 4. 「UNIX用印刷サービス」が選択されていることを確認して、「OK」をクリックします。
- 「オプションネットワークコンポーネントウィザード」のウィンドウで、「次へ」を クリックします。

Windows 2000/XP システムCD-ROM からファイルをインストールするように促され た場合は、CD-ROM ドライブに、Windows 2000/XP システム CD-ROM を挿入しま す。「参照」をクリックし、指定されたファイルを開き、「OK」をクリックします。

- Windows 2000 の「スタート」ボタンから、「設定:プリンタ」を選択します。
 Windows XP の場合は「スタート」ボタンをクリックし、「プリンタと FAX」を選択します。
- 7. Fiery Spark PRO のアイコンを右クリックし、「プロバティ」を選択します。
- 8. Fiery Spark PRO のプロパティダイアログボックスで、「ポート」タブをクリックします。

🗳 Fiery Spark I	_P8800C ∨2. 5 のプロパラ	ŕ				? ×
全般 共有	ポート 詳細設定	色の管理 セキュリき	ティ デバイスの設定 構成	戈 ソフトウェア情	韓國	
	iery Spark LP8800C v ト(P) 、チェック ボックスがオン/ご	2. 5 なっているポートのうち	、最初に利用可能なもので			
印刷されます. ポート	。 【説明	プリンタ		<u> </u>		
LPT1:	ブリンタ ボート ブリンタ ボート					
	フリンタ ボート シリアル ポート シリアル ポート					
	シリアル ボート			-		
ポートの:	追加(① ポ	ートの肖川余(<u>D</u>)	ポートの構成(⊆)			
□ 双方向サ	ポートを有効にする(E) ールを有効にする(N)					
	77 2 H MUC 9 & (10					
				ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)

9. 「 ポートの追加」をクリックします。

利用可能なプリンタポートが表示されます。

川田可能なポートの種類(な)	<u>.</u>
Local Port	
LPR Port Standard TCP/IP Port	

10. 「LPR Port」を選択し、「新しいポート」をクリックします。

LPR Port が一覧にない場合、TCP/IP プロトコルをインストールしてください。詳細は Windows 2000/XP の説明書を参照してください。

.

11. 「LPR 互換プリンタの追加」ダイアログボックスで Fiery Spark PRO の IP アドレス を入力します。

LPR 互換プリンタの追加		x
LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス (1)): サーバーのプリンタ名または印刷キュー(R):	10.11.143.65	<u>OK</u> キャンセル ヘルプ(<u>H</u>)

ネットワークが DNS (Domain Name Service)を使用している場合は、IP アドレスの 代替として Fiery Spark PROの DNS 名を入力することもできます。

12. 2行目には使用するプリント接続名を入力します。

print

hold

印刷キューを使用する場合「print」を、待機キューを使用する場合「hold」を入力 します。

注意:この名前は必ずこの通りに、大文字、小文字を区別して入力してください。

13. 「OK」をクリックします。

入力した IP アドレスまたは DNS 名がネットワーク上でチェックされ、アドレスエ ラーの場合はメッセージが表示されます。

- 「プリンタポート」ダイアログボックスで「閉じる」をクリックします。
 「ポート」欄に新ポート名が表示されます。
- 「適用」をクリックします。
 注意:ポートを変更した場合、ここで「適用」をクリックして設定を有効にする必要があります。
- 「全般」タブを選び、「テストページの印刷」をクリックします。
 テストページが正しく印刷されたら、「OK」をクリックしてプリンタの「プロパティ」ダイアログボックスを閉じます。

Windows 2000/XP での SMB 印刷設定

TCP/IP を介して SMB 印刷(別称 Windows 印刷または WINS 印刷とも呼ばれます) により、ネットワークコンピュータから Fiery Spark PRO の印刷キュー、待機 キューまたは直接接続に印刷できます。SMB 印刷の場合は、PostScript プリンタド ライバおよびプリンタ記述ファイルのインストールと Fiery Spark PRO への印刷を 続けて実行できます。SMB 印刷の前に、TCP/IP プロトコルと Client for Microsoft Networks をインストールしておく必要があります。

2 番目、3 番目のキューを設定する場合、各キューに新しい プリンタをインストー ルし、1-26 頁の「Windows 2000/XP で SMB 印刷を設定するには:」を繰り返す必 要があります。その場合、プリンタドライバインストール時に、各プリンタに「Fiery Spark-Print」や「Fiery Spark-Hold」など区別しやすい名前を付けてください。

SMB 印刷準備:

 Fiery Spark PRO の「設定」の「ネットワーク設定:サービス設定:Windows 設定」 で、「Windows 印刷を使用する」が「はい」になっていることを確認します。
 Fiery Spark PRO の「設定」、設定情報ページおよび LCD ガイドでは、SMB 印刷を Windows 印刷と称しています(『設定管理ガイド』参照)。

Windows 2000/XP で SMB 印刷を設定するには:

- デスクトップにある「マイネットワーク」アイコンをダブルクリックします。
 Windows XP の場合は、「スタート:マイネットワーク」を選択します。
- 2. Fiery Spark PRO を選択します。

Fiery Spark PRO のプリンタ名は Fiery Spark PRO「設定」の「ネットワーク設定: サービス設定:Windows設定:サーバ名」で設定した名前です(設定情報ページ参照)。 Fiery Spark PRO が見つからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

3. Fiery Spark PRO のプリンタ名をダブルクリックします。

使用できるプリンタ接続が表示されます。

ここでは、使用できるプリント接続へのネットワークパスを確認しておきます。た とえば、「Aero」サーバの「print」キューは、「¥¥Aero¥print」になります。 注意: キュー名をダブルクリックしてドライバをインストールすると、正しく動作 しないことがあります。

- イスタート」ボタンをクリックし、「設定:プリンタ」を選択します。
 Windows XPの場合、「プリンタとFAX」を選択します。
- 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックして、「次へ」をクリックします。
 Windows XP の場合、「プリンタのインストール」をクリックして、「次へ」をクリックします。
- 6. ローカルプリンタを使用するオプションを選択して、「次へ」をクリックします。
- 「新しいポートの作成」をクリックし、プルダウンメニューから「Local Port」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 「ポート名」ダイアログボックスで、Fiery Spark PRO キューへのパスを入力して、 「OK」をクリックします。

Fiery Spark PRO キューへのパスは、「¥¥ サーバ名 ¥ キュー名」の形式で入力します。 たとえば、Fiery Spark PRO サーバ名が「Aero」、キュー名が「print」の場合、 「¥¥Aero¥print」と入力します。

术小名	<u>?</u> ×
ポート名を入力してください(<u>E</u>):	ОК
¥¥Aero¥print	キャンセル

 製造元とプリンタの一覧を表示するダイアログボックスで、「ディスク使用」をク リックします。

ここでユーザソフトウェア CD からプリンタドライバをインストールします。

- CD-ROM ドライブにユーザソフトウェア CD を挿入します。ドライブ名を入力して から、「参照」をクリックします。「¥Prntdrvr¥Ps_drvr¥Win_2000」または 「¥Prntdrvr¥Ps_drvr¥Win_XP」フォルダを表示させます。
- 11. 「Oemsetup.inf」または「Oemsetup」を選択して、「開く」をクリックします。
- 「フロッピーディスクからのインストール」ダイアログボックスでパスが正しいかどうかを確認し、「OK」をクリックします。
- 13. 画面の指示にしたがってプリンタドライバをインストールします。

詳細については、1-17 頁の「Windows 2000/XP での PostScript 印刷設定」を参照し てください。

Fiery ユーティリティのインストール

ユーザソフトウェア CD からインストールできる Fiery ユーティリティは、次のとお りです (括弧内はソフトウェアを格納するフォルダ名)。

- ColorWise Pro Tools (ColorWise Pro)
- Fiery Downloader (Fiery Downloader)
- Command WorkStation (CStation 4)
- Hot Folder (Hot Folder)

これらのユーティリティは、Windows 対応コンピュータに対応しています。ユー ティリティを使用する各コンピュータにインストールする必要があります。各ユー ティリティのインストール手順は同じです。ユーティリティは、デフォルトで 「¥Program Files¥Fiery」フォルダにインストールされます。

Fiery ユーティリティや Fiery WebTools を Windows XP 対応コンピュータで使用す る場合、ユーザソフトウェア CD の「CStation4」フォルダから「msjavx86.exe」を 実行して、Java 仮想マシンをインストールする必要があります。Fiery WebTools の 詳細については、『ジョブ管理ガイド』と『印刷ガイド』を参照してください。

ユーティリティを Windows 2000 対応コンピュータヘインストールする場合、サー ビスパック 4 がインストールされている必要があります。また、Windows XP 対応 コンピュータの場合は、サービスパック 1 が必要です。インストールされていない 場合は、警告メッセージが表示されます。

Fiery ユーティリティをインストールするには:

- 1. インストールするユーティリティのフォルダを開きます。
- 2. 「Setup.exe」アイコンをダブルクリックします。

3. 表示される指示にしたがってインストールを完了します。

Fiery ユーティリティソフトウェアを使用する前 に

新しくインストールしたユーティリティを使用する前に、Fiery Spark PRO への接続 設定を適切に行ってください。

Fiery ユーティリティの接続設定

初めて Fiery ユーティリティを起動するときには、Fiery Spark PRO への接続を設定 するように促されます。すべての Fiery ユーティリティで同様の設定情報が使用さ れます。

特定の Fiery ユーティリティについては、次を参照してください。

- Command WorkStation 4の接続の設定については、1-32 頁の Command WorkStation 4の接続設定」を参照してください。
- Hot Folderの接続の設定については、1-35頁の「Hot Folderの接続設定」を参照してください。

その他の Fiery ユーティリティについては、以下の手順を参照してください。

Fiery ユーティリティの接続を設定するには:

- 1. 接続を設定する Fiery ユーティリティを起動します。
- 「構成済みサーバは存在しません」ダイアログボックスが表示された場合は、「OK」 をクリックします。「プリンタデバイス選択」ダイアログボックスが表示された場合 は、「追加」をクリックします。

構成済みFi	ieryは存在しません。
?	今、構成ファイルにサーバ名を追加する場合は「OK」を、後回しにする場合は「キャンセル」を選んでください。
	<u> </u>

3. Fiery Spark PRO の情報を入力します。

名前またはニックネーム

Fiery Spark PRO 用の名前を入力します。この名前はいわゆるニックネームでどんな 名前でもかまいません。Fiery Spark PRO の「設定」でのサーバ名である必要はあり ません。

この名前には次の7文字と、全角文字は使用できません。

< > [] _ " ' <スペース > <Tab>

プロトコル

「プロトコル」ポップアップメニューから TCP/IP を選択します。

注意: Fiery ユーティリティは、TCP/IP プロトコルだけに対応しています。

サーバ名

Fiery Spark PRO 用 IP アドレス (または DNS 名)を入力します(設定情報ページ 「ネットワーク設定:プロトコル設定:TCP/IP 設定:イーサネット設定:イーサネッ トインストーラ用に TCP/IP を使用する:IP アドレス」参照)。

新デバイス

Fiery Spark PRO に接続されているプリンタのデバイス名「LP8800C」を入力します。

- 4. すべての情報を入力後、「追加」をクリックします。
- 5. 「デバイス」欄のデバイス名を選択して、「OK」をクリックします。

「セレクタ」ダイアログボックスの「使用可能なサーバ」欄に Fiery Spark PRO 名が 表示されます。最初の行には Fiery Spark PRO の名前(ニックネーム)[]内には選 択されたプロトコルが表示されます。2番目の行にはデバイス名が表示されます。

セレクタ	
使用可能なサーバ(<u>S</u>): プロトコル	
- Astro [TCP/IP]	
	追加
	自印余
<u>ок</u> +	ャンセル

上図の場合、ニックネームは Astro、プロトコルは TCP/IP、デバイス名は LP8800C です。

6. 「LP8800C」を選択して、「OK」をクリックします。

Fiery ユーティリティ接続の設定変更

Fiery Spark PRO のサーバ名や IP アドレスなどの接続設定が変更された場合は、そのたびに Fiery ユーティリティの設定を変更する必要があります。

接続情報を変更するには:

- 1. 「セレクタ」ダイアログボックスの「使用可能なサーバ」欄で Fiery Spark PRO の 名前を選択して、「変更」をクリックします。
- 2. 「サーバ設定変更」ダイアログボックスで変更が必要な項目を編集し、「OK」をク リックします。
- 新しい Fiery Spark PROサーバを「使用可能なサーバ」に追加するには、「追加」を クリックします。前節の手順3~5にしたがって「新サーバ追加」ダイアログボッ クスに情報を入力します。
- Fiery Spark PRO を削除するには、Fiery Spark PRO の名前を選択して「削除」を クリックします。

注意:名前またはニックネームは変更できません。

Command WorkStation 4 の接続設定

Command WorkStation を初めて起動するときには、Fiery Spark PRO への接続設定を 促すメッセージが表示されます。

Command WorkStation 4 の接続を設定するには:

1. Command WorkStation を起動します。

「使用可能サーバ」ダイアログボックスが表示されます。ローカルサプネット内で見つかったすべてのサーバが一覧表示されます。

使用可能サーバ		×
自動検索 手動		
	リフレッシュ(<u>R</u>)	i¥æ(⊻)
名前	デバイス名 IPア	'ドレス
	追加(<u>A</u>)	開じる(<u>c</u>)

2. Fiery Spark PRO サーバが表示されない場合、「手動」タブを選択して DNS 名また は IP アドレスを入力して検索します。

使用可能サーバ
自動検索手動
新サーバ
〇 サーバDNS名:
● サーバIPアドレス:
注意:サーバDNS名またはIPアドレスが正しくない場合は ネットワークで検索できません。構成されているとおりに 入力してください。
追加伯」

3. IP アドレスの範囲、または IP アドレスとサブネットマスクを組み合わせて検索するには、「自動検索」タブを選択し、「詳細」をクリックします。

詳細検索	詳細検索
IPアドレス サブネット	IPアドレス サブネット
開始1P	IP
10 . 11 .130 .	・・・
終了IPアドレス	サブネットマスク
10 . 11 .160 .	····
<u> 「追加(約)</u> 除去(<u>8</u>)	<u> </u>
「開始IP」と「欲了「P」翻に「Pアドレスを入力し、対応サーバ	IPアドレスとサブネットマスクを入力してくたさい。詳細検
を検索してください。「Pアドレス範囲は複数指定できます。	魚では同一サブネット内のサーバが検索表示されます。
検索(§) 閉じる(6)	検索(§) 閉じる(6)

- イ検索」をクリックします。
 使用できるサーバすべてが「使用可能サーバ」に一覧表示されます。
- 5. 使用する Fiery Spark PRO サーバを選択して、「追加」をクリックします。 「ログインサーバ」ダイアログボックスに、選択した Fiery Spark PRO サーバが表示 されます。

��ロダインサーバ	×
名前 Aero (10.11.139.33)	
除去(图)	

6. サーバ名をクリックします。

「ログイン」ダイアログボックスが表示されます。

ログイン: Aero	×
223 2923	テム管理者
→ → → → → → →	レータ
⁵²	۲
ログイン キ	ャンセル

7. 「システム管理者」、「オペレータ」、または「ゲスト」を選択し、必要に応じてパス ワードを入力して「ログイン」をクリックします。

これでサーバとの接続が確立されました。

別の Fiery Spark PRO に接続を変更するには、「ログインサーバ」一覧からサーバを 削除したあとに、別のサーバとの接続構成を行います。

Hot Folder の接続設定

Hot Folderの接続を設定するには、1つまたは複数のHot Folder用フォルダを作成し、 プリントオプションとプリントキューを割り当てます。Hot Folderの使用方法につ いては、『印刷ガイド』を参照してください。

Hot Folder の接続を設定するには:

 Windows の「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム: Fiery: Hot Folder」を 選択します。

または、デスクトップ上の「HotFolder」アイコンをダブルクリックします。

「EFI Hot Folder コントロールパネル」が表示されます。

2. 「追加」をクリックします。

「フォルダの追加」ダイアログボックスが表示されます。

フォルダの追加 ?×
ホットフォルダ用に現存フォルダを選択するか、新規フォルダを作成してくださ
C.¥
」 - 応知 ポンカトップ
■ 3.5 インチ FD (A:)
H-G WmN - J CO
Adobe
msdownld.tmp
OKキャンセル

3. 既存のフォルダを選択します。

あるいは新しいフォルダを作成する場所を選択し、フォルダ名を入力してEnterキーを押します。

4. 「OK」をクリックします。

「フォルダのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

フォルダのプロパティGeneral	×
場所: C:¥HF¥General	≣¥¥⊞
サーバ:	選択
ロジカルプリンタ:	-
🔲 ブリントオブション設定	定義
▶ 面付け設定	定商
OR	キャンセル

注意: 次の種類のフォルダは、Hot Folder として使用することはできません。

- コンピュータのシステムフォルダ
- デスクトップ
- ルートディレクトリ (C:¥など)
- ネットワークドライブ上のフォルダ(Hot Folderをローカルに実行しているファイ ルサーバのドライブを除く)
- 5. 「サーバ」欄の「選択」をクリックします。

「サーバの選択」ダイアログボックスが表示されます。

 ローカルサブネット内の Fiery Spark PRO サーバとの接続を設定する場合は「自動 検索」タブを選択します。

Hot Folderをサポートするサーバだけが「使用可能サーバ」欄に表示されます。サーバを選択して「OK」をクリックします。

自動検索 手動	
使用可能サーバ	リフレッシュ
DNS名	IPアドレス 🔺
DAMON-BENGALS	10.11.143.55
DCCS50	10.11.143.60
Fiery888	10.11.143.72
Hiery X5	10.11.143.37
Lawai2	10.11.143.90
P4-C	10.11.143.75
Poa	10.11.143.87
POPO	10.11.143.56 💌 🔻
	0K キャンセル

Fiery Spark PRO サーバの IP アドレスまたは DNS 名を入力して接続するには、「手動」タブを選択します。

Fiery Spark PRO サーバの IP アドレスまたは DNS 名を入力して「OK」をクリックします。

サーバの選択 <u>></u> 自動検索 手動
新サーバ サーバDNS名 (または19アドレス)
注意:サーバのDNS名またはIPアドレスを設定通り に入力してください。正しくない場合はネットワー ク上で検知されない可能性があります。
キャンセル

- 8. 「ロジカルプリンタ」欄で Hot Folder 用のプリントキューを選択します。
- 9. 「フォルダのプロパティ」ダイアログボックスで、新規 Hot Folder のプリントオプ ションを設定します。

設定方法については、『印刷ガイド』を参照してください。

10. 「OK」をクリックします。

Hot Folder が利用可能になりました。「EFI Hot Folder コントロールパネル」にフォル ダ名が表示されます。

カラーファイルのコピー

ユーザソフトウェア CD 内のカラーファイルを必要に応じてハードディスクにコ ピーしてください。これらのファイルのいくつかは PostScript ファイルです。Fiery Downloader を使ってダウンロード印刷できます。

ユーザソフトウェア CD には以下のカラー管理用ファイルが含まれています。

フォルダ名	ファイル名	詳細
ICC	EFIRGB.icc	「EFIRGB.icc」は、RGB ソース色空間定義用プロファイルです。
CIrfiles	CMYK_REF.PS	A4 サイズの PostScript ファイルです。アプリケーションで CMYK を定義するときに使用します。
	RGB_01.DOC RGB_02.PPT	Microsoft Word J(RGB_01.DOC)と PowerPoint J(RGB_02.PPT) から印刷できる RGB カラー参照ファイルです。これらのファイ ルを使用してオフィスアプリケーションの標準パレットで利用で きるカラーが、Fiery Spark PRO でどう出力されるかを確認できま す。
	Pantone.ps	A4 サイズの PostScript ファイルです。Fiery Spark PRO とプリンタ が印刷できる、PANTONE カラーに相当する CMYK カラーが参 照できます。このファイルの印刷結果は「スポットカラーマッチ ング」での設定によって異なります。「スポットカラーマッチン グ」設定の詳細については、『カラーガイド』を参照してくださ い。
Calib(「Clrfiles」 フォルダ内)	Custom21.ps Custom34.ps Hyojun21.ps Hyojun34.ps	キャリブレーション測定用 PostScript ファイルです。ファイル名内 の番号はページ内のパッチの数を表します。 「Customxx.ps」は現在のキャリブレーションを反映した測定パッチ を、「Hyojunxx.ps」は現在のキャリプレーションを反映しない測定 パッチをダウンロードします。 注意:これらのファイル使用はキャリプレーションの専門知識が あるユーザを対象としています。通常のキャリブレーションには 使用しないでください。

ICC プロファイル

ユーザソフトウェア CD には、ColorWise Pro Tools 用の ICC プロファイルがありま す。これらのプロファイルは、ICM 対応 Photoshop といった ICM 対応のアプリ ケーションでも使用できます。ICM 対応アプリケーションで ICC プロファイルを 使用するには、ICC プロファイルを「¥WINDOWS¥SYSTEM¥COLOR」(Windows 98/Me)または「¥WINNT¥SYSTEM32¥COLOR」(Windows NT 4.0/Windows 2000/ XP)フォルダにインストールしておく必要があります。ColorWise Pro Tools で使用 する場合は、どこにファイルをインストールしてもかまいません。

ColorWise Pro Tools での ICC プロファイルの使用方法については、『カラーガイド』 を参照してください。

Windows 98/Me に ICC プロファイルをインストールするには:

- 1. ユーザソフトウェア CD の「ICC」フォルダを開き、フォルダ内のファイルを 「¥WINDOWS¥SYSTEM¥COLOR」フォルダへコピーします。
- COLOR」フォルダ内にコピーしたプロファイルを右クリックし、メニューから 「プロファイルのインストール」)を選択します。

ICC プロファイルアイコンがグレーから白に変わり、ICC プロファイルがインストールされたことがわかります。

Windows NT 4.0 に ICC プロファイルをインストールするには:

 ユーザソフトウェア CD の「ICC」フォルダを開き、フォルダ内のファイルを 「¥WINNT¥SYSTEM32¥COLOR」フォルダヘコピーします。

注意:「SYSTEM32」フォルダに「COLOR」フォルダが存在しない場合は、新規 にフォルダを作成してください。

Windows 2000/XP に ICC プロファイルをインストールするには:

- ユーザソフトウェア CD の「ICC」フォルダを開き、フォルダ内のファイルを 「¥WINNT¥SYSTEM32¥COLOR」フォルダへコピーします。Windows XP の場合は 「¥WINDOWS¥SYSTEM32¥COLOR」フォルダへコピーします。
- COLOR」フォルダ内でコピーしたプロファイルを右クリックし、メニューから 「プロファイルのインストール」を選択します。

注意:「SYSTEM32」フォルダに「COLOR」フォルダが存在しない場合は、新規 にフォルダを作成してください。

モニタ設定用 ICC プロファイルの読み込み

ユーザソフトウェアで提供されるモニタ設定用 ICC プロファイル「EFIRGB.icc」 は、Adobe Photoshop 5.xJ や ICM 対応アプリケーションを使って Fiery Spark PRO へ 印刷するために、最適な RGB ソース色空間を定義します。

以下の手順は、ユーザソフトウェア CD から ICC プロファイルがインストールされ ていることを前提にしています(前項参照)。

Photoshop 5.xJ でモニタ設定用 ICC プロファイルを読み込むには:

- 1. Adobe Photoshop 5.xJ を起動します。
- 「ファイル」メニューの「カラー設定」を選択し、サブメニューから「RGB 設定」
 を選択します。

RGB	設定		×
	RGB: SRGB	•	OK キャンセル
	カシママン 自色点(色温度)(W): 6500°K(D65) RGB 色度座標(): HDTV (CCIR 709)	•	読み込み(L) 保存(S)
	モニタ sRGB モニタ補正を行って表示		 「 ブレビュー(!)
	「モニン補正と口うて家小		

- 3. 「RGB 設定」ダイアログボックスで「読み込み」をクリックします。
- 「読み込み」ダイアログボックスで、「EFIRGB.icc」を選択し、「読み込み」をクリックします。

EFIRGB.icc ファイルの場所は次のとおりです。

- Windows 98/Me : Windows¥System¥Color
- Windows NT 4.0/2000 : WinNT¥System32¥Color
- Windows XP : Windows¥System32¥Spool¥Driver¥Color

「RGB設定」ダイアログボックスの「RGB」ポップアップメニューに「EFI RGB v1f」が表示されます。

RGB 設定	x
RGB: EFI RGB v1f	ОК
ガンマ(<u>G</u>): 920	キャンセル
白色点(色温度)(W): 5000° K(D50)	読み込み(1)
RGB 色度座標型: SMPTE-C (CCIR 601-1) ▼	保存(S)
	□ プレビュー(P)
▶ モニタ補正を行って表示	

「OK」をクリックして「RGB 設定」ダイアログボックスを閉じます。
 その他の ICC プロファイル情報については、『カラーガイド』を参照してください。

印刷用 ICC プロファイルの読み込み

ユーザソフトウェアで提供する印刷設定用 ICC プロファイルは、Fiery Spark PRO 用に作られています。Adobe Photoshop 5.xJ や ICM 対応アプリケーションで印刷時 に色が正確に表現されるように RGB 値を CMYK 値に変換します。

以下の手順は、ユーザソフトウェア CD から ICC プロファイルがインストールされ ていることを前提にしています(1-39 頁の「ICC プロファイル」参照)

Photoshop 5.xJ で印刷設定用 ICC プロファイルを読み込むには:

- 1. Adobe Photoshop 5.xJ を起動します。
- 「ファイル」メニューの「カラー設定」を選択し、サブメニューから「CMYK設定」 を選択します。
- CMYK 設定」ダイアログボックスの「CMYK モデル」で「ICM」を選択します。
 プロファイル」欄で Fiery Spark PRO に対応するプロファイルを選択します。

	CMYK 設定	×
	CMYK モデル: 🔿 内蔵 💿 ICC 🔿 変換テーブル	OK
	ICC オプション	キャンセル
Fiery Spark PRO 提供の ICC プロ		■ 読み込み(1)…
ノアイルを選択	マッチング方法型:「知覚的(画像)	
	▶ 黒点の補正	

4. 「OK」をクリックします。

ICC プロファイルの詳細については、Photoshop の説明書を参照してください。

Photoshop 6.x/7.x でのプロファイルの読み込み

モニタ設定用プロファイル「EFIRGB.icc」と Fiery Spark PRO 用 ICC デバイスプロ ファイルをインストールすると、Photoshop 6.x/7.x で同時に 2 つのプロファイルを 読み込むことができます。

モニタ設定用プロファイルと ICC デバイスプロファイルを Photoshop 6.x/7.x に読み込むには:

- 1. Photoshop 6.x/7.x を起動します。
- 「編集」メニューから「カラー設定」を選択し、「カラー設定」ダイアログボックスで「アドバンスモード」(Photoshop 7.x の場合「詳細設定モード」)を選択します。
- 3. 「RGB」メニューから「EFI RGB v1f」を選択します。
- 4. 「CMYK」メニューから Fiery Spark PRO に対応するプロファイルを選択します。
- 5. 「OK」をクリックします。

詳細については、Photoshopの説明書を参照してください。

Adobe PageMaker 用 PPD ファイル のコピー

ユーザソフトウェア CD には、よく使用されている Windows アプリケーション用の PPD ファイルが含まれています。ただし、アプリケーションによっては通常のイン ストールでは PPD ファイルが適切な場所ヘインストールされないことがあります。 Adobe PageMaker 6.0J / 6.5J / 7.0J の「プリント(印刷)」ダイアログボックスや「ペー ジ(用紙)設定」ダイアログボックスで Fiery Spark PROを使用するためには、PPD ファイルを適切な場所ヘコピーしてください。

プリンタ記述ファイルをコピーするには:

- 1. ユーザソフトウェア CD の「¥Prntdrvr¥Ps_drvr」フォルダの、「Win_9x_ME」、 「Win_NT4x」、「Win_2000」、または「Win_XP」フォルダを開きます。
- 2. 次の表にしたがって適切な場所へ PPD ファイルをコピーします。

PPD ファイル	EF3H5K26.ppd	
コピー場所	PageMaker 6.0J の場合 : PageMaker 6.5J の場合 : PageMaker 7.0J の場合 :	¥PM6¥RSRC¥PPD4 ¥PM65J¥RSRC¥JAPANESE¥PPD4 ¥Program Files¥Adobe¥PM 70J¥ RSRC¥JAPANESE¥PPD4

第2章: Macintosh コンピュータへの Fiery Spark PRO ユーザソフトウェアのインストール

通常、以下の手順でFiery Spark PROユーザソフトウェアのインストールと Macintosh コンピュータでの印刷設定を行います。

- Adobe PostScript プリンタドライバとプリンタ記述ファイル (PPD)のインストール(2-2 頁参照)
- Fiery Spark PRO をセレクタ(Mac OS 9.x 以前または Mac OS X Classic)またはプリントセンター(Mac OS X Native)で PostScript プリンタとして設定(2-3 頁参照)
- Fiery ユーティリティのインストール(2-6 頁参照)

Fiery ユーティリティには、ColorWise Pro Tools、Fiery Downloader、Fiery Spooler、 Hot Folder、ColorSync ICC プロファイルがあります。

- Fiery ユーティリティの接続設定(2-8 頁参照)
- プリンタフォントとスクリーンフォントのインストール(2-15 頁参照)
- カラーファイルをユーザソフトウェア CD から必要に応じてコピー(2-16 頁参照)
- ColorSync プロファイルのインストールと設定(2-17 頁参照)

注意: Mac OS 9 のマルチユーザ機能はサポートされていません。

注意: Mac OS X については v10.2.4 以降がサポートされています。ただし Fiery ユー ティリティおよび Fiery WebTools は Classic モードでのみサポートされています。 Mac OS X で Fiery Spark PRO を設定するには、2-4 頁の「Mac OS X (Native)での Fiery Spark PRO の設定」を参照してください。 ユーザソフトウェア CD を使用してインストールする方法のほかに、「インストー ラ」WebTool を使用して Fiery Spark PRO からプリンタドライバをダウンロードする 方法があります(システム管理者が Fiery Spark PRO へのインターネットアクセスを 有効にしている場合)。詳細については、3-2 頁の「「インストーラ」WebTool の使 用」を参照してください。

ダウンロードしたファイルを使用したインストールは、ユーザソフトウェア CD と 同じ手順で行えます。

Mac OS 9.x **以前または** Mac OS X (Classic)で の Fiery Spark PRO の設定

Mac OS 9.x 以前または Mac OS X (Classic)の場合、Fiery Spark PRO を PostScript プリンタとして設定するには、Adobe PostScript プリンタドライバと プリンタに対応 した PPD ファイルをインストールする必要があります。これらのファイルはユーザ ソフトウェア CD に含まれています。

プリンタドライバを使用して、アプリケーションと Fiery Spark PRO(およびコン ピュータに接続されているすべての PostScript プリンタ)間の印刷ジョブ情報を送 受信します。

注意: ここでは、Mac OS 9.x で表示される Fiery Spark PROの画面を例に説明します。

Adobe PostScript プリンタドライバおよび Fiery Spark PRO プリンタ記述ファイルを インストールするには:

- 1. 実行中のアプリケーションをすべて終了します。
- 2. ユーザソフトウェア CD の「OS9: プリンタドライバ」フォルダを開きます。

「インストーラ」WebToolからダウンロードしたファイルを使用する場合は、ハードディスク内の「プリンタドライバ」フォルダを開きます。

3. 「AdobePS 日本語版インストーラ 8.7.2」アイコンをダブルクリックします。

インストール完了後に再起動の必要があることを知らせるダイアログボックスが現 れます。



4. 「はい」をクリックします。

「インストール中…」の表示と共に進行状況バーが現れ、インストール状況を表示します。

インストールが完了すると、インストール成功を知らせるダイアログボックスが表 示されます。



5. 「再起動」をクリックします。

「セレクタ」で Fiery Spark PRO を設定

Adobe PostScript プリンタドライバと PPD ファイルをインストール後 (2-2 頁参照), 「セレクタ」で Fiery Spark PRO を設定する必要があります。この設定によって、Fiery Spark PRO の全機能が使用できるようになります。

「セレクタ」で Fiery Spark PRO を設定するには:

- Apple メニューから「セレクタ」を選択します。
 「AppleTalk」が「使用」になっていることを確認します。
- 2. ゾーンがある場合、AppleTalk ゾーンを選択します。

3. 「AdobePS」アイコンをクリックします。



 PostScript プリンタの選択」欄で、Fiery Spark PRO を「サーバ名」デバイス名」 プリント接続タイプ」から選択し「作成」をクリックします。

Adobe PostScript プリンタドライバは、Fiery Spark PRO / プリンタに対応した PPD ファイル「Fiery Spark LP8800C v2.5」を自動的に選択します。

注意: 接続タイプには、直接接続(_Direct)、印刷キュー(_Print)、待機キュー(_Hold)があります。必要な接続ごとに手順4を繰り返してください。

5. クローズボタンをクリックして「セレクタ」を閉じます。

Mac OS X (Native) での Fiery Spark PRO の設 定

ユーザソフトウェア CD には、Mac OS X v10.2 対応のプリンタ記述ファイルをイン ストールする OS X インストーラが含まれています。このインストーラを使用して プリンタ記述ファイル (PPD)をインストールし、Mac OS X「プリントセンター」 を使用して Fiery Spark PROを設定します。

Mac OS X で「IP プリント」を選択する場合は、Fiery Spark PRO で LPR 印刷および 適切なキューが有効になっていることを確認してください。TCP/IP 経由での印刷用 に Fiery Spark PRO を設定する方法については、『設定管理ガイド』を参照してくだ さい。 Mac OS X で Fiery Spark PRO を設定するには:

- 現在「プリントセンター」が起動していないことを確認します。
 「プリントセンター」は、起動時に利用可能な PPD ファイルの一覧を更新します。
 「プリントセンター」の起動中に PPD ファイルを追加した場合、Fiery Spark PRO 対応の PPD ファイルを選択できません。「プリントセンター」が起動している場合は、
 終了してください。
- 2. ユーザソフトウェア CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 3. ユーザソフトウェア CD の「OSX: プリンタドライバ」フォルダを開きます。
- 4. 「OSX installer」を起動します。
- 5. 画面に表示される指示に従って、PPD ファイルをインストールします。
- インストールの完了後、起動ディスクの「アプリケーション: ユーティリティ」フォ ルダ内にある「プリントセンター」を起動し、「追加」をダブルクリックします。
- 7. ポップアップメニューから「AppleTalk」または「IP プリント」を選択します。

「AppleTalk」を選択した場合は、「AppleTalk ゾーン」を選択し、Fiery Spark PRO の 名前をクリックします。使用する接続タイプに応じて、「プリンタ名 _ プリント接続 タイプ」のアイコンを選択してください。

注意: 接続タイプには、直接接続(_Direct)、印刷キュー(_Print)、および待機 キュー(_Hold)があります。必要な接続ごとに、手順7を繰り返してください。

「IP プリント」を選択した場合は、Fiery Spark PRO の IP アドレスまたは DNS 名を 「プリンタのアドレス」欄に入力します。「サーバ上のデフォルトキューを使う」を 選択解除し、「キュー名」欄に「print」、「hold」または「direct」を入力します。

- 8. 「プリンタの機種」欄で「Epson」を選択し、「機種名」から「Fiery Spark LP8800C v2.5」を選択します。
- 9.「追加」をクリックします。
 指定されたプリンタが「プリンタリスト」に表示されます。

Fiery ユーティリティとフォントのインストール

ユーザソフトウェア CD には、Fiery ユーティリティとフォントが含まれています。 インストール方法は基本的に同じです。ソフトウェアをインストールする場合、イ ンストール先のフォルダを決めておく必要があります。通常は、次のフォルダにイ ンストールします。

 ColorSync プロファイルは、ハードディスク内の「ColorSync プロファイル」フォ ルダに手動でコピーする必要があります。

ColorSync2.5 以降を使用している場合は、システムフォルダ内の「ColorSync プロファイル」フォルダにインストールします。バージョン 2.5 未満を使用している場合は、「システム:初期設定」フォルダ内にインストールします。プリンタプロファイルは、別のフォルダに移動してもかまいません。

- Fiery Downloader、Fiery Spooler、ColorWise Pro Tools は、ハードディスクのトップ レベルにある「Fiery フォルダ」にインストールされます。
- フォントは、「システム:フォント」フォルダ内に保存されます。

フォントのインストールについては、2-15頁の「フォント」を参照してください。

Fiery ソフトウェアをインストールするには:

- ユーザソフトウェア CD で、インストールするソフトウェア用のインストーラアイ コンをダブルクリックします。
- 2. 表示されるダイアログボックスの指示にしたがってインストール作業を進めます。
- 3. セットアップ完了のメッセージが表示されたら「終了」をクリックします。

MRJ のインストール

ColorWise Pro Tools、Fiery Spooler を使用するには、Mac OS Runtime for Java (MRJ) が必要です。MRJ が MacOS コンピュータにインストールされていない場合、イン ストーラは MRJ2.2.5 のインストールを自動的に開始します。

注意: ユーザソフトウェアCDに同梱されているMRJ2.2.5がインストールされます。 注意: Mac OS X では、Classic 環境がサポートされます。 Mac OS Runtime for Java をインストールするには:

- 1. ユーザソフトウェア CD の「MRJ」フォルダを開き、「Installer」をダブルクリック します。
- 2. 「アップルソフトウェア使用許諾契約」を読み、「同意します」をクリックします。
- 3. 「MRJ Installer」ダイアログボックスで「Install」をクリックします。
- 4. インストール完了のメッセージが表示されたら「Quit」をクリックします。

これで ColorWise Pro Tools、Fiery Spooler を Fiery Spark PRO に接続する準備ができました。

MRJ のアンインストール

使用する MRJ のバージョンは、ユーザソフトウェア CD に同梱されている MRJ2.2.4 を推奨します。MRJ2.2.5 より新しいバージョンがすでにコンピュータにインストー ルされている場合には、Fiery ユーティリティを正しく動作させるために、必要に応 じて削除または別の場所に移動し、ユーザソフトウェア CD に同梱されている MRJ2.2.5 をインストールしてください。

次の手順で、現在使用している MRJ を削除または別の場所に移動してください。

Mac OS Runtime for Java をアンインストールするには:

- 1. 「システムフォルダ」または「システム」フォルダを開きます。
- 2. 「機能拡張」の「MRJ Libraries」を削除または別の場所に移動します。
- 「Apple エクストラ」の「Mac OS Runtime for Java」を削除または別の場所に移動 します。
- 4. コンピュータを再起動します。

Fiery Spark PRO の接続設定

初めて ColorWise Pro Tools、Fiery Downloader、Fiery Spooler を起動するときには、 Fiery Spark PRO への接続設定を要求するメッセージが表示されます。

注意: ColorWise Pro Tools、Fiery Spooler は、TCP/IP ネットワークでだけ動作します。

設定の開始前に:

 Fiery Spark PROから設定情報ページを印刷して、Fiery Spark PRO用のIPアドレス を確認します(設定情報ページ「ネットワーク設定:プロトコル設定:TCP/IPを 使用する:イーサネット設定」参照)。

注意: Mac OS 9.2 をご使用の場合、接続構成を行うときにサーバ名に DNS 名を入力しても接続できないときがあります。この場合は、IP アドレスをご使用ください。

ColorWise Pro Tools の接続設定

ColorWise Pro Tools の接続を初めて設定するには:

- 1. ColorWise Pro Tools を起動します。
- 2. 「プリンタデバイス選択」ダイアログボックスで「追加」をクリックします。

プリンタデバイス選択		
使用可能サーバ		
	追加	
	除去	
	変更	
選択	キャンセル	

3. 「サーバ追加」ダイアログボックスで Fiery Spark PRO 情報を入力します。

サーバ追加		
ニックネーム		
┌─通信タイプ――		
プロトコル	TCP/IP 🗢	
サーバ名		
新デバイス デバイス		
	▲ 除去 ▼	
	OK キャンセル	

設定情報ページに記載されているとおりに正しく入力してください。

ニックネーム

Fiery Spark PRO 用の名前を入力します。この名前はいわゆるニックネームでどんな 名前でもかまいません。Fiery Spark PRO の「設定」でのサーバ名である必要はあり ません。

この名前には次の7文字と、全角文字は使用できません。

[] _ " ' <スペース > <Tab>

プロトコル

「プロトコル」ポップアップメニューから TCP/IP を選択します。

注意: ColorWise Pro Tools は TCP/IP だけに対応しています。

サーバ名

Fiery Spark PRO 用 IP アドレス (または DNS 名)を入力します。

新デバイス

Fiery Spark PRO に接続されるプリンタのデバイス名「LP8800C」を入力します。

4. すべての情報を入力後、「追加」をクリックします。

5. 「OK」をクリックします。

「プリンタデバイス選択」ダイアログボックスの「使用可能サーバ」欄に Fiery Spark PRO が表示されます。Fiery Spark PRO の名前(ニックネーム)[]内には選択され たプロトコルが表示されます。2番目の行にはデバイス名が表示されます。

プリンタデバイス選択			
使用可能サーバ			
□-Astro [TCP/IP]	追加		
	除去		
	変更		
選択	キャンセル		

上図の場合、ニックネームは Astro、プロトコルは TCP/IP、デバイス名は LP8800C です。

6. 「LP8800C」を選択して、「選択」をクリックします。

これで ColorWise Pro Tools を使用する準備ができました。

ColorWise Pro Tools 接続設定の変更

Fiery Spark PROの設定(IP アドレスやサーバ名)が変更された場合は、Fiery Spark PRO「設定」実施後、ColorWise Pro Toolsの接続構成を変更する必要があります。

ColorWise Pro Tools 接続設定を変更するには:

- 「プリンタデバイス選択」ダイアログボックスの Fiery Spark PRO 情報を変更する には、ニックネームで Fiery Spark PRO を選択し、「変更」をクリックします。「サー バ設定変更」ダイアログボックスで、変更が必要な項目を編集し、「OK」をクリッ クします (2-8 頁の手順 3 以降参照)。
- プリンタデバイス選択」ダイアログボックスに Fiery Spark PRO を追加するには、 「追加」をクリックします(2-8 頁の手順3以降参照)。
- 3. 「プリンタデバイス選択」ダイアログボックスの一覧から Fiery Spark PRO を削除 するには、ニックネームで Fiery Spark PROを選択し、「除去」をクリックします。


Fiery Spooler の接続設定

Fiery Spooler の接続を初めて設定するには:

1. Fiery Spooler を起動します。

「セレクタ」ダイアログボックスが表示されます。

	セレクタ	
使用可能なサーバ		
オプション	ОК	キャンセル

2. 「セレクタ」ダイアログボックスで「オプション」をクリックします。

	構成	
手動サーバ構成		
	<u> </u>	
		キャンセル
		追加
		Нлы
	~	変更

- 3. 「構成」ダイアログボックスで「追加」をクリックします。
- 4. 「設定」ダイアログボックスで Fiery Spark PRO 情報を入力します。

DNS 名前

Fiery Spark PRO の IP アドレス (または DNS 名)を入力します。

新デバイス

Fiery Spark PRO が接続されているデバイス名「LP8800C」を入力します。

	١¢	定	
DNS名前	10.11.111.11	1	
新デバイス			追加
LP8800C			肖邶余
		•	
	ОК	+	ャンセル

- 5. すべての情報を入力後、「追加」をクリックします。
- 6. 「設定」ダイアログボックスの上から3番目の欄で、デバイス名「LP8800C」が選 択されていることを確認し、「OK」をクリックします。
- 7. 「構成」ダイアログボックスで入力した名前(IP アドレスまたは DNS 名)が表示されていることを確認し、「OK」をクリックします。

	構成 📃	
手動サーバ構成		ОК
10.11.111.11	<u> </u>	キャンセル
		追加
		肖明余
	~	変更

8. 「セレクタ」ダイアログボックスで「OK」をクリックします。

	セレクタ	E
使用可能なサーバ		
🚔 LP8800C		
1		
オプション		K キャンセル

これで Fiery Spooler を使用する準備ができました。

Fiery Spooler 接続設定の変更

Fiery Spark PRO またはネットワーク情報に変更があった場合は(サーバ名や IP ア ドレス)そのたびに構成を変更する必要があります。Fiery Spark PRO の「設定」で Fiery Spark PRO 固有の情報を変更後、ワークステーションで接続設定を変更してく ださい。

Fiery Spooler の接続設定を変更するには:

- 1. 「セレクタ」ダイアログボックスで「オプション」をクリックします。
- Fiery Spark PRO の情報を変更するには、IP アドレスまたは DNS 名で Fiery Spark PRO を選択し、「変更」をクリックします。「設定」ダイアログボックスで、必要に 応じて情報を変更後、「OK」をクリックします。
- 3. Fiery Spark PRO を追加するには、「追加」をクリックします。

2-11 頁の「Fiery Spooler の接続を初めて設定するには:」の手順4から8を参照してください。

- 4. Fiery Spark PRO を削除するには、IP アドレスまたは DNS 名で Fiery Spark PRO を選択し、「削除」をクリックします。
- 5. 「構成」ダイアログボックスで「OK」をクリックします。

「セレクタ」ダイアログボックスの「使用可能なサーバ」欄に変更が反映されます。

Fiery Downloader の接続設定

Fiery Downloader を起動したときには、接続する Fiery Spark PRO を選択する必要があります。

設定開始前に

Fiery Spark PROから設定情報ページを印刷して、Fiery Spark PRO用のAppleTalk ゾーンを確認しておいてください。

接続する Fiery Spark PRO を指定するには:

1. Fiery Downloader を起動します。

選択してください: AppleTalk ゾーン:	サ ーノ ⁽)
US CA 303 QA Lab1 US CA 303 QA Lab2 US CA 303 QA Lab2 US CA 303 QA Lab3 US CA 303 QA Lab4 US CA 303 QA Lab4 US CA 303 QA Lab9 US CA 303 QA Transit US CA 303 Sales-Marketing US CA 303 Tech Pubs US CA 303 Tech Pubs Lab1	ITIGRIS_1100 2TIGRIS_1100 4GANGES_1100 700C-95_C590-C595 700C-MV2_CS110-CS115 8000_C8000 CARLOS_PRN-M CLCI_YR_2020-2050 DORAEMON_DC12 Edo_Xerox_Xpress キャンセル

- AppleTalk ゾーン」で Fiery Spark PRO のあるゾーンを選択します。
 「サーバ」欄に、使用可能なサーバが表示されます。
- 3. 「サーバ」欄で、接続する Fiery Spark PRO を選択します。
- 4. 「接続」をクリックします。

次の画面が表示されます。

US 303 QA Labs Fiery Spark_LP8800C
🕈 Downloader
│
書類:
「処理状況 ―
状況: 使用可能
利用者:
ቃ"ታጋብ−ኑ"中:
[/ K [*] 7 [*] {27
n-ドディスク:2014 MB 1870 MB 使用可能
l

Fiery Downloader の使用方法については、『印刷ガイド』を参照してください。

フォント

ユーザソフトウェア CD には、欧文 136 書体と平成和文2書体のスクリーンフォン トとプリンタフォントが含まれています。フォントインストーラを使用するとこれ らのフォントが「システム:フォント」フォルダにコピーされます。アプリケーショ ンでこれらのフォントを使用するには、このフォルダにフォントを置く必要があり ます。プリンタフォントは任意のフォルダにコピーすることができます。

書体名の詳細については『印刷ガイド』を参照してください。

備考:「フォント」フォルダを開くと、スクリーンフォントは「フォントスーツケー ス」が、プリンタフォントは「PostScript フォント」が、「種類」欄に表示されます。 注意:フォントインストーラは、CID 用と New CID 用(A-CID)のスクリーンフォ ントの両方をインストールします。用途に応じて使い分けてください。詳しくは、 (株)モリサワ社のホームページを参照してください。 フォントをインストールするには:

 ユーザソフトウェア CD で、「OS9: 平成和文スクリーンフォント(2)」または「欧 文フォント」インストーラアイコンをダブルクリックします。



 「平成和文スクリーンフォント(2)」または「欧文フォント」ダイアログボックス で「インストール」をクリックします。

インストール完了のメッセージが表示されたら、「再起動」をクリックしてください。

カラーファイルのコピー

ユーザソフトウェア CD 内のカラーファイルをハードディスクにコピーしてくださ い。これらのファイルのいくつかは PostScript ファイルです。Fiery Downloader を 使ってダウンロード印刷できます。

ユーザソフトウェア CD には、以下のカラー管理用ファイルが含まれています。

フォルダ名	ファイル名	詳細
ColorSync ファイル (「ColorSync」フォルダ 内)	EFIRGB.ICC	「EFIRGB.ICC」は、RGB ソース色空間定義用プロファイルです。

2-17 カラーファイルのコピー

フォルダ名	ファイル名	詳細
カラーファイル	CMYK.ps	A4サイズのPostScriptファイルです。アプリケーションでCMYK を定義するときに使用します。
	RGB 01J RGB 02J	Microsoft Word J (RGB 01J)と PowerPoint J (RGB 02J)から 印刷できる RGBカラー参照ファイルです。これらのファイル を使用してオフィスアプリケーションの標準パレットで利用可 能なカラーが、Fiery Spark PRO でどう出力されるかを確認で きます。
	PANTONE.PS	A4 サイズの PostScript ファイルです。Fiery Spark PRO とプリ ンタが印刷できる PANTONE カラーに相当する CMYK カラー が参照できます。このファイルの印刷結果は「スポットカラー マッチング」での設定によって異なります。「スポットカラー マッチング」設定の詳細については、『カラーガイド』を参照 してください。
キャリプレーション (「カラーファイル」 フォルダ内)	カスタム 21.ps カスタム 34.ps 標準 21.ps 標準 34.ps	キャリブレーション測定用 PostScript ファイルです。ファイル 名内の番号はページ内のパッチの数を表します。 「カスタム xx.ps」は現在のキャリブレーションを反映した測定 パッチを、「標準 xx.ps」は現在のキャリブレーションを反映し ない測定パッチをダウンロードします。 注意:これらのファイル使用はキャリブレーションの専門知識 のあるユーザを対象としています。通常のキャリブレーション には使用しないでください。

ColorSync プロファイルの設定

ColorSync プロファイルは、ColorWise Pro Tools と ICC 標準をサポートしているアプ リケーションで使用します。以下の手順で、ICC プロファイルを Macintosh コン ピュータにコピーし、設定してください。

ColorSync プロファイルをコピーするには:

ColorSync のバージョンによって、ソース色空間定義用プロファイルと Fiery Spark PRO/プリンタ専用プロファイルのコピー場所が異なります。

- ColorSync 3を使用している場合、「システムフォルダ: ColorSync プロファイル」 フォルダにコピーします。
- ColorSync 2.5 を使用している場合、「システムフォルダ: ColorSync[™] 特性」フォ ルダにコピーします。
- バージョン 2.5 未満の ColorSync[™] を使用している場合、「システムフォルダ:初期 設定」フォルダ内の「ColorSync[™] 特性」フォルダにコピーします。

ColorSync 特性ファイルを設定するには:

- Apple メニューから「コントロールパネル: ColorSync」(ColorSync v3)「コント ロールパネル: ColorSync 特性」(ColorSync v2.5)「コントロールパネル: ColorSync[™]システム特性」(ColorSync v2.5 未満)を選択します。
- ColorSync v2.5 未満のみ「ColorSync[™] システム特性」ウィンドウで「特性の設定」 をクリックします(ColorSync v2.5 以降使用の場合は、この画面は表示されません。 手順3 に進んでください)。

ColorSync™	システム特性
2.0	(特性の設定…)
Apple 13 型 RGB 標準	

 ColorSync v3 の場合、「入力」欄で「EFIRGB v1f」を選択します。ColorSync v2.5 の場合、「システム特性」欄で「EFIRGB」を選択します。ColorSync v2.5 未満の場 合、「EFIRGB ICC」を選択し、「選ぶ」をクリックします。

ColorSyncv3		ColorSync	B	
	7ロファイル (CMM)	0	
	このパネルは、標準テ を設定するのに使用し	デバイスのプロファイルや書類の省間 >ます。	暗時のプロファイル	
	標準装置のプロ:	ファイル 🚖		
	入力:	EFIRGB v1f	\$	使用するモニタに対応した プロファイルを選択
	ディスプレイ:			
	出力:	―般 CMYK プロファイル	- +	
	色校正:	一般 RGB プロファイル	•	出力プロファイルは ColorWise Pro Tools で設定するので、 ここでは任意のプロファイルを選択

2-19	カラーファイルのコピー
------	-------------

Colo	orSync	v2.5
------	--------	------

	ourorogno	251
`		
2.7 = / thut.	(551000	
システム特任・	EFIRGB	<u></u>
RGB のデフォルト設定:	一般設定 RGB 特性	\$
CMYK のデフォルト設定	: 一般設定 CMYK 特性	\$
CMM の対理問題で・	(
CITITON MERLE .		<u> </u>

ColorSync v2.5 未満



4. 「ColorSync (ColorSync v2.5 以降)または「ColorSync[™] システム特性 (ColorSync v2.5 未満) ウィンドウを閉じます。

ColorSync プロファイルとして選択された「EFIRGB ICC」は、Fiery Spark PRO への 印刷時に最適なソース色空間を設定します。「EFIRGB ICC」によって設定されたソー ス色空間は「RGB ソースプロファイル」プリントオプションの「EFIRGB」と同じ です(『カラーガイド』。『印刷ガイド』参照)。

注意: ここでの設定は「RGB ソースプロファイル」プリントオプションでの設定 によって上書きされます。

ColorSync 出力プロファイルに関しては『カラーガイド』またはアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

モニタ設定用 ICC プロファイルの読み込み

ユーザソフトウェアで提供されるモニタ設定用 ICC プロファイル「EFIRGB.ICC」 は、Adobe Photoshop や ICM 対応アプリケーションを使って Fiery Spark PRO に印 刷するために、最適な RGB ソース色空間を定義します。 2-20 Macintosh コンピュータへの Fiery Spark PRO ユーザソフトウェアのインストール

以下の手順は、ユーザソフトウェア CD から ColorSync プロファイルがインストールされていることを前提にしています (2-17 頁参照)。

Photoshop 5.xJ 用に RGB 設定用ファイル「EFIRGB.ICC」を読み込むには:

- 1. Adobe Photoshop 5.xJ を起動します。
- 「ファイル」メニューの「カラー設定」を選択し、サブメニューから「RGB 設定」
 を選択します。

「RGB 設定」ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスの詳細 については Adobe Photoshop の説明書を参照してください。



3. 「RGB 設定」ダイアログボックスで「読み込み」をクリックします。

 「読み込み」ダイアログボックスで「システムフォルダ:初期設定: ColorSync[™] 特性」を選択します。または「システムフォルダ: ColorSync[™] 特性」フォルダか ら「EFIRGB.ICC」を選択し、「開く」をクリックします。

「RGB設定」ダイアログボックスの「RGB」ポップアップメニューに「EFIRGB v1f」が表示されます。

RGB 設定	
RGB: EFIRGBv1f ◆	0K
ガンマ: 2.20	(キャンセル)
白色点(色温度): 5000° K (D50) ◆	読み込み…
RGB 色度座標: SMPTE-C (CCIR 601-1) ◆	保存…
モニタ: Apple 13" RGB Standard 🗹 モニタ補正を行って表示	ロブレビュー

5. 「OK」ボタンをクリックして、「RGB 設定」ダイアログボックスを閉じます。

印刷用 ICC プロファイルの読み込み

ユーザソフトウェアで提供される印刷設定用 ICC プロファイルは、Adobe Photoshop 5.xJ や ICM 対応アプリケーションを使って Fiery Spark PRO へ印刷する ために、最適な CMYK 変換を可能にします。

以下の手順は、ユーザソフトウェア CD から ICC プロファイルがインストールされ ていることを前提にしています。

Photoshop 5.xJ で印刷設定用 ICC プロファイルを読み込むには:

- 1. Adobe Photoshop 5.xJ を起動します。
- 「ファイル」メニューの「カラー設定」を選択し、サブメニューから「CMYK 設定」 を選択します。
- 3. 「CMYK 設定」ダイアログボックスの「CMYK モデル」で「ICC」を選択します。

4. 「プロファイル」欄で、Fiery Spark PRO の印刷設定用 ICC プロファイルを選択します。

CMYK 設定		
CMYK モデル: ○内蔵 ● ICC ②変換テーブル - ICC オブション プロファイル: [EFIRGBv1f 変換方式: 内蔵 マッチング方法: 知覚的 (画像) ✓ 黒点の補正	OK キャンセル 読み込み 保存 フレビュー	Fiery Spark PRO のプロ ファイルを選択

5. 「OK」をクリックします。

モニタ設定用ファイルと ICC デバイスプロファイルの Photoshop 6.x/7.x への読み込み

Photoshop 6.x/7.x では、モニタ設定用ファイルと ICC デバイスプロファイルを同時 に読み込むことができます。

モニタ設定用ファイルと ICC デバイスプロファイルを Photoshop 6.x/7.x に読み込むには:

- 1. Photoshop 6.x/7.x を起動します。
- 2. 「編集」メニューから「カラー設定」を選択し、「詳細設定モード」を選択します。
- 3. 「RGB」メニューから「EFI RGB v1f」を選択します。
- 4. 「CMYK」メニューから Fiery Spark PRO に対応するプロファイルを選択します。
- 5. 「OK」をクリックします。

詳細については、Photoshopの説明書を参照してください。

第3章: Fiery WebTools でのインストーラのダウン ロード

Fiery WebTools を使用すると、インターネットやイントラネットをとおしてリモートワークステーションから Fiery Spark PRO を管理できます。Fiery Spark PRO の Web ホームページで Fiery WebTools の機能(状況、WebLink、WebSpooler、インストーラ、プリンタモニタ)を選択します。

注意: Fiery WebTools を Windows XP 対応コンピュータで使用するには、ユーザソ フトウェア CD 内の「CStation4」フォルダにある「msjavx86.exe」をダブルクリック して、Microsoft VM をインストールする必要があります。

Fiery WebTools の使用方法の詳細については、『印刷ガイド』を参照してください。

Fiery WebTools 設定

ネットワークユーザが Fiery WebTools にアクセスし使用するには、Fiery Spark PRO 「設定」で関連オプションを設定する必要があります。またリモートワークステー ションからインターネットやイントラネットをとおして Fiery Spark PROと通信でき るように、ワークステーションを設定する必要があります。

Fiery Spark PRO の「設定」とネットワーク設定の詳細については、『設定管理ガイド』を参照してください。

Fiery Spark PRO 上で Fiery WebTools を設定するには:

Fiery Spark PRO の「設定」の「ネットワーク設定:ポート設定:イーサネット設定」で、「イーサネットを使用する」を「はい」に設定します。

- Fiery Spark PRO の「設定」の「ネットワーク設定:プロトコル設定:TCP/IP 設定:イーサネット設定」で、「イーサネット用に TCP/IP を使用する」を「はい」に設定し、Fiery Spark PRO 用の IP アドレスを設定します。
- 3. Fiery Spark PRO の「設定」の「ネットワーク設定:サービス設定:Web サービ ス設定」で、「Web サービスを使用する」を「はい」に設定します。
- 4. 「ネットワーク設定」を終了し、「変更の保存」で「はい」を選択します。

ワークステーションでの Fiery WebTools 使用準備:

- 1. TCP/IP を使用できる状態にします。
- 2. ワークステーションで使用できる IP アドレスが付いていることを確認します。
- Java 言語対応インターネットブラウザがインストール済みであることを確認します。
- ブラウザで Java 言語が使用できる状態になっていることを確認します。
 Fiery Spark PRO とネットワークの設定についての情報は、『設定管理ガイド』を参照してください。

「インストーラ」WebToolの使用

「インストーラ」WebTool を使用すると、Fiery Spark PRO から現バージョンのプリ ンタファイルのインストーラをダウンロードできます。

「インストーラ」WebTool からプリンタファイルのインストーラをダウンロードする には:

1. インターネットブラウザを起動し、Fiery Spark PRO の IP アドレスまたは DNS 名 を入力します。

「ログイン」ダイアログボックスでログインレベルを選択し、必要に応じてパスワードを入力し、「OK」をクリックします。「ゲスト」を選択する場合、パスワードは必要ありません。

3-3 「インストーラ」WebTool の使用

「ログイン」ダイアログボックスは、システム管理者が「システム管理者」パスワードを設定している場合のみ表示されます。「ゲスト」でアクセスすると、この章で説明されている「インストーラ」WebToolを使用できます。

2. 「インストーラ」をクリックします。



 「インストーラ」WebTool ウィンドウで、該当するオペレーティングシステム欄の 「プリンタファイル」をクリックします。

Windows の場合、「ファイルのダウンロード」ダイアログボックスが表示されます。 プログラムをディスクに保存するオプションを選択して、「OK」をクリックします。

Mac OS 9.x 以前または Mac OS X (Classic)の場合は、「Printer_Driver_J.smi.bin」ファ イル、Mac OS X (Native)の場合は、「OSX.dmg.bin」ファイルがワークステーショ ンのハードディスク上にダウンロードされます。このファイルは BinHex 圧縮フォー マットです。ワークステーションに StuffIt Expander などのデコーディング用ユー ティリティがある場合は、ダウンロードされたファイルの BinHex デコードと解凍 は自動的に行われます。ダウンロードされたファイルの BinHex デコードと解凍が 自動的に行われないときは、ユーザ自身で行ってください。

「Printer_Driver_J.smi.bin」ファイル、「OSX.dmg.bin」ファイルは、「プリンタドライ バ」フォルダとなってワークステーションのハードディスク上に保存されます。 こ の「プリンタドライバ」フォルダはユーザソフトウェア CD 内のものと同一です。 4. Windows の場合、「名前を付けて保存」ダイアログボックスで「prntdrvj.exe」の 保存先を指定し、「保存」をクリックします。

圧縮ファイル[「]prntdrvj.exe」がワークステーションのハードディスク上にダウンロー ドされます。

Windows の場合、ハードディスク上の「prntdrvj.exe」アイコンをダブルクリックし、「PRNTDRVR(デフォルト名)」フォルダのインストール先を指定し、「次へ」をクリックします。

ユーザソフトウェア CD 内にある「PS_Drvr」と同一フォルダがハードディスク上の「PRNTDRVR」フォルダ内に保存されます。

6. 該当するオペレーティングシステムのプリンタドライバをインストールします。

Windows 98/Me 用 プリンタドライバのインストール方法については 1-2 頁の 「Windows 98/Me での印刷設定」、Windows NT 用プリンタドライバのインストール 方法については 1-8 頁の「Windows NT 4.0 での印刷設定」、Windows 2000/XP 用プ リンタドライバのインストール方法については、1-17 頁の「Windows 2000/XP での PostScript 印刷設定」を参照してください。

Mac OS 9.x 以前または Mac OS X Classic 用 プリンタドライバのインストール方法に ついては 2-2 頁の「Mac OS 9.x 以前または Mac OS X (Classic)での Fiery Spark PRO の設定」、Mac OS X Native 用プリンタドライバのインストール方法については 2-4 頁の「Mac OS X (Native)での Fiery Spark PRO の設定」を参照してください。

第4章: トラブルシューティング

Fiery Spark PRO ソフトウェアインストール時に問題が生じた場合は、下記を参照してください。

Windows

Windows 98/Me 用 Adobe PostScript プリンタドライバの 再インストール

Windows 98/Me 用 Adobe PostScript プリンタドライバを再インストールする場合は、 その前にすべての Adobe PostScript プリンタドライバ関連ファイルを削除する必要 があります。ディレクトリ「¥Windows¥System」フォルダと「¥Windows¥System¥Color」 フォルダ内の「Efax*.*」ファイルを検索し、すべて削除してください。詳細につい ては Adobe PostScript プリンタドライバの「ReadMe」ファイルを参照してください。

Windows 用 Fiery ユーティリティに関する問題

 Fiery ユーティリティ用に、正しく Fiery Spark PRO 接続設定がされていることを確認 してください。

現在の接続構成を確認するには、Fiery ユーティリティを起動し、ファイルメニューから「開く」を選択します。Fiery Spark PRO を選択し、「変更」をクリックすると現在の接続構成が表示されます。接続構成が正しくない場合はこのダイアログボックスで修正してください。

Mac OS

セレクタでの PPD ファイルの選択

「セレクタ」での設定で PPD ファイルが自動選択されない場合は、「PPD の 選択」ボ タンをクリックし、「PPD ファイルの選択」ダイアログボックスで「プリンタ記述 ファイル」フォルダから、Fiery Spark PRO とプリンタに対応した PPD ファイル 「Fiery Spark LP8800C v2.5」を選択してください(2-3 頁の「「セレクタ」で Fiery Spark PRO を設定」参照)。

スクリーンフォントのインストール

スクリーンフォントのインストール時に問題が生じた場合、以下を試してください。

- 1. 実行中のアプリケーションをすべて終了します。
- 新規フォルダを作成し、「未インストールフォント」と名前を付けます。
 注意:この「未インストールフォント」フォルダはシステムフォルダ外に置いてく ださい。
- 使用していないフォントを「システムフォルダ:フォント」フォルダから「未イン ストールフォント」フォルダへ移します。
- 4. ユーザソフトウェア CD からフォントをインストールします。
- 5. デスクトップに、「システムフォルダ:フォント」フォルダへのエイリアスと「未イ ンストールフォント」フォルダへのエイリアスを作成します。



6. 必要に応じて、これらのフォルダ間でフォントを移動します。

新しくインストールされたフォントがアプリケーションのフォントメニューに表示 されるためには、現在開いているアプリケーションを一度終了し、再起動する必要 があります。

または、複数のスーツケースから1つのスーツケースにフォントをまとめることも できます。

索引

А

Adobe PageMaker Windows 1-43 Adobe Photoshop Mac OS 2-20 Windows 1-40 Adobe PostScript 3 xii Adobe PostScript プリンタドライバ xii Mac OS 2-2 Windows 98/Me 1-2 Windows NT 4.0 1-9 AppleTalk xii

С

Calib フォルダ Mac OS 2-17 Windows 1-38 ColorSync プロファイル 2-19 ColorWise Pro Tools xiii ColorWise カラー管理 xii Command WorkStation xiii Windows での接続設定 1-32 Custom21.ps 1-38 Custom34.ps 1-38

D

DNS 名 1-14

Е

EPS ファイル xiii

F

. Fiery Downloader xiii EPS ファイル xiii Mac OS での接続設定 2-14 PDF ファイル xiii Fiery Spooler xiii Fiery WebTools xii PPD ファイルのダウンロード 3-2 WebLink WebTool 3-1 WebSpooler WebTool 3-1 インストーラ WebTool 3-1, 3-2 状況 WebTool 3-1 設定 3-1 プリンタモニタ WebTool 3-1 Fiery WebTools の設定 3-1 Fiery ユーティリティのインストール Mac OS 2-6 Windows 1-28 Fiery ユーティリティ Windows での接続設定 1-30

Н

Hot Folder 接続の設定 1-35 Hyojun21.ps 1-38 Hyojun34.ps 1-38

I

ICC ColorSync プロファイル xiii ICC プロファイル xiii Windows 1-39 印刷用 1-41 モニタ設定用 1-40, 2-19 印刷用 2-21 IP プリント Mac OS X 2-4

М

Mac OS PPD ファイルの選択 4-2 カラーファイルのコピー 2-16 トラブルシューティング 4-2 Mac OS X での設定 2-4 Microsoft PostScript プリンタドライバ Windows 2000/XP 1-17 MRJのアンインストール 2-7 MRJのインストール 2-6

0

Oemsetup.inf ファイル 1-10 OSX.dmg.bin 3-3

Ρ

PageMaker

Windows 1-43 PDF ファイル xii, xiii Photoshop Windows 1-41 PostScript プリンタ記述ファイル、PPD ファイル 参照 PPD ファイル xii Adobe PageMaker 用 1-43 Mac OS 4-2 Printer_Driver_J.smi.bin 3-3 prntdrvj.exe 3-4

S

SMB 印刷 Windows 98/Me 1-6 Windows NT 4.0 1-15 SMB 印刷設定 Windows 2000/XP 1-26

Т

TCP/IP - Ipr 印刷設定 Windows NT 4.0 1-13

W

Windows PageMaker 1-43 カラーファイルのコピー 1-38 Windows 2000/XP Microsoft PostScript プリンタドライ バ 1-17 SMB 印刷設定 1-26 印刷設定 1-17 Windows 98/Me Adobe PostScript プリンタドライバ 1-2 PPD ファイル 1-2 SMB 印刷 1-6 印刷設定 1-2 Windows NT 4.0 Adobe PostScript プリンタドライバ 1-9 PPD ファイル 1-9 SMB 印刷 1-15 TCP/IP - Ipr 印刷設定 1-13 印刷設定 1-8

11 印刷設定 Windows 2000/XP 1-17 Windows 98/Me 1-2 Windows NT 4.0 1-8 インストール Adobe PostScript プリンタドライバ 1-2, 1-9, 2-2 Fiery ユーティリティ 2-6 Microsft PostScript プリンタドライ バ 1-17 PPD ファイル、Mac OS 2-2 PPD ファイル、Windows 2000/XP 1-17 PPD ファイル、Windows 98/Me 1-2 PPD ファイル、Windows NT 4.0 1-9 フォント、Mac OS 2-15 インターネットブラウザ Fiery WebTools 用 3-2

か

カスタム 21.ps 2-17 カスタム 34.ps 2-17 カラー管理ファイル xiii, 1-39 カラー参照ファイル xiv CMYK.ps 2-17 CMYK_REF.PS 1-38 Pantone.ps 1-38, 2-17 RGB 01J 2-17 RGB 02J 2-17 RGB_01.DOC 1-38 RGB_02.PPT 1-38

さ

サーバ名欄 接続設定 1-31, 2-9

し

仕様 xii 新デバイス欄 接続設定 1-31, 2-9

す

スクリーンフォント xiii, 2-15, 4-2

せ

接続設定 ColorWise Pro Tools 2-8 Command WorkStation 1-32 Fiery Spooler 2-11 Fiery ユーティリティ 1-30 接続設定の変更 Mac 版 ColorWise Pro Tools 2-10 設定 ColorSync プロファイル、Mac OS 2-18

と

トラブルシューティング 4-2 Mac OS 4-2 Windows 4-1 スクリーンフォントのインストー ル 4-2

な

名前欄 接続設定 1-30

に

ニックネーム欄 接続設定 1-30, 2-9

ひ

標準 21.ps 2-17 標準 34.ps 2-17

ï۲

フォント Multiple Master フォント、PDF ファ イルフォント置換用 xii インストール、Mac OS 2-15 欧文フォント xii 和文 PostScript フォント xii プリンタフォント 2-15 プリントセンター Mac OS X 2-4 プロトコル欄 接続設定 1-31, 2-9 ゆ インストール、Mac OS 2-1 インストール、Windows 1-1 ユーザソフトウェア CD xii インストーラフォルダ 2-6 ユーザソフトウェアインストール手順 Mac OS 2-1 ユーティリティインストーラ Mac OS 2-6 リ

リモートワークステーションからの管 理 Fiery WebTools 3-1

ユーザソフトウェア